全に弱渡で事さならべい。

く、我軍の機能な誠意ある行動に支那側自身も安定の機を示し之に倒い上級の日歌に本日と緊寒後前続において得ばれついあるが、答一ケ大歐を留めてゐる嘉定、龍嶽は多分本日中に支那嶼に

共同委員會への通告

調査関赴哈に

哈市驛頭の嚴戒

調査側の満洲國視察中同

(報のた要量達は配々九日午前九時総のた要量達は配々九日午前の以て一通り調査仕事も といった要量達は配々九日午前九時

白年の大計

田中都吉大使車中談

機關必要

・政府が積極的に軍事行動を担 ・政府が積極的に軍事行動を担 ・政府が積極的に軍事行動を担

かの方法によつて良好な関係を 解める事に得策でないから何等 のの方法によって良好な関係で誘

政友會

東大會

きのふ横濱

二萬五千名參集

直言

型に決議を可決

委員達夫々散步

出すべく大阪祭祭さ指摘の実施時間では加速算

関する調査観察の中 候補地は左の如く決定するものさまて光澤外根の要請 配る事さなつた。在満施設機充の

【天津七二数】天津市警部の中壁

密に天津で書策

八百萬圓を計り

温岡家でないこさを明確にも国際聯盟は主権國の上に出來

おける吉林方面の調査仕事に関

理事會新議長

お他であるさ

英公使北上

満洲國視察中は

大橋總務司長が隨行

佛大統領選舉は

涸寗線近く開通

見出す自信充分ある

調査は二方面から進めてゐる

調査團の報告と

支那代表の態度

取後的報告を待つて決定

電影より正式に左の如く歌表され 時ロシア共産黨

ペルピン特職人日難】フランス 大統領ダーメ氏を暗殺した要人が 大統領ダーメ氏を暗殺した要人が 日来電人であるこの親は在哈白系 ロシア人なひざく繋がし、自系答 既修代表は八日在哈佛領事レノウ 氏を訪問して耶酔を逸ペ、フラン スから自衆ロシア人を追放させる」し裏館の意を表した『長春餐』氏を訪問して明酔を述べ、フラン「ランス政府宛てそれど、急電を

暗殺犯人起訴

在哈白系露人

直に本國政府に急

たせの報道に影じイタリー政府は ファシスト無を設立せんさらてぬな暗殺したゴイグロフがロシアの

は之に無関係
は之しもない、イタリー政府

伊國は無關係

勞農のリ氏弔辭

東京工場

東京市外小松川町

本社工場

大阪市此花區櫻島町

ーデャン氏を訪び大統領

經費は二百九十萬圓

恩給改正案內容

東京八日教』と 地が職性と動大の會見を得か、政 地が職性と動大の會見を得か、政 地が職性と動大の會見を得か、政 地が職性と動大の會見を得か、政 を重け、監 が、有に要

外務次官更迭

する經費は二百九十点風にして

| 東京八川安|| 外部次官の販売は 中川郡職で左の城く決定なみる響 特命全権公使 有田 八郎 任外務次官

にも標常廣範層の発動なみる密にも構常廣範層の発動なみる密 重光公使再度輸血

【上海八日餐】動光公使は本日午 前八時令児の神郷二百グラムを探 り再度の神郎を信つたが、經過度 好、午前十時の容標、標温三八度

兩將軍經過良好

▶ 時期六十八、一般狀態益々良紅

貨總裁の演説

戦の武戏は次の

大連市淡路町二八 大阪、東京 能政岩 井商

燃以岩井商店大連出張所

を存在している。 を存在しました場所は下イッ型の 用さんさした場所はドイッ型の である。

電線か遠方に架け電氣数甲列車爆破その他爆敷物構爆破計畫並に山市にお

では一般ない。 一般に全様さいな外はない。要する に北流における現在の不安な機断 に北流における現在の不安な機断 に北流における現在の不安な機断 に北流における現在の不安な機断 に北流における現在の不安な機断 に北流における現在の不安な機断 とながら検査に一指も集めない。 要する

北満の不穏事件

警察力の充實が急務

最近頻々起る

擬態の概く内は何さも致しだがな かって仮ふさいふ響でないからこの

全國大會影加者は全國各支部、分の電影に集合し朝鮮歌中三日者で六月一日下の事態歌勝見學五日忠歌歌前において挑戦歌鬼に参列後、午前十時の大事歌歌歌時において挑戦が悪いにおいて挑戦が悪い。

會な開催し、午後は数郭校

種金部の金にしても野際はそ ・結局者々さしてはまだ技

自分の所の称金を持つて、観径のやうに

在鄉軍人

八全國大會

廢物利用

來月五日奉天で開く

参會者は二千七百名に上る

日

である、色々な時の事情を

大連から ハルピンまで憧りしていたことは過去の選軍関の駆政 をとばいたことは過去の選軍関の駆政 のもとにあるて在流邦人が少くも とないことであると共に一所便和にならう、更に るこ共に一所便和にならう、更に など はあって在流邦人が少くも となって

先づ調査を要し

まだ投資されぬ

高山東拓總裁ハルピンで語る

『ワシントン七日登』ワシントン 出上院を戦ウエズレー、ジョー ツアー大統領で會見後関係部合 アーヴアー大統領で會見後関係部合 でフーヴアー氏は若し議合が銀貨 洗通同復問題に回し左の知く語つた 米大統領の意見と上院ジ氏語る 何等か具體的な提案を示せば、 國際級會議を召集するであらう を確信する、フージアー氏は別 に明言した謎ではないが、若し 所る提案が大統領に提出された ならば大統領に提出された ならば大統領に提出された を提出するものさ信じて会は消足 にであるのである

賠償會議と英案 對米戰債猶豫延期等

・ 報館部隊の光経隊さして昨年九月 一九日京城を出巻してより以来滿 開に天津に軽戦するこさ八個月に 取つた第○○○隊は五月一日通速 での兵庫討伐を駆後さして八日 が配の兵庫討伐を駆後さして八日

丹羽順一、土层院

獨露の貿易協定

露貨の輸出増加豫想

『ロンドン七十会』サンデー、イスパッチ紙の報でる處によればサイモン外様、チエンバレン酸様其に振彩す作職にはローザンヌ食跡に振彩す作品で、外様、チエンバレン酸様其一できイギリスの影像及び時間金世 ヴァー大統領のモラトリ 會な設ける事 ・ 歌信賠償金問題の最後的且つ ・ 歌信賠償金問題の最後的且つ

なったが、同〇瞬の散戦により通なったが、同〇瞬の散戦により通常、全様整一帯に響展してるた兵を、全様を一帯に響展してるた兵を、一帯に響展してるた兵を、一帯に響展してるた兵を、一帯が、同〇瞬の散戦により通 優良見に 賞狀授與

旅順の「母の會 機関の 奉天省各縣の

が、等級は人口、交通、産業等のが、等級は人口、交通、産業等の等級を継ぶする筈である。 三等の等級を継ぶする筈である。 関の人事行政整理を待ち省内各

在滿農民教濟に

低資百萬圓貸附

大連の屠殺肉質

カとつゝあるが、この趣旨が大連 市民にごれ程能底し普及されてる あだらう……市民の行樂場たる公 観機會場準を 戯に森がミルクキャ 観機會場準を 戯に森がミルクキャ 宣傳と戦闘兵の慰問資金事集に努力に関叛軍人後器會で多級の総段をか 愛國運動 は遺憾 市民の無關心 0 逐年聲價を昂

四三本小牛二、〇四七本馬七一一本課六一四本職二五九本羊七四三本山羊一、二〇二本豚三八四五六 同幅出版総および肉配はて、同幅出版総および肉配は、一大大、一大大、一大大、一大大、一大大、一大大、一大大、一大大 ナコ歌ノルウェ モナコ、 ち日本は二連勝、二回戦 行、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日 が、左のスコアでは本日

扱方調令

建國後に入國の

民國人は外國

奉天警務職から取

◆交通事故院上に関しては軽すと かすく様互において特に細心の は恋を振ひ、現て交通の安全を かすべきでありますが、又通路 の見通しを充分にする事も形要 交通と見通し すらさは簡中 であります。 文東氏が去月二十四日同所において自動車と観突し歌陰で入院せるのも事故の原因は矢張り前記のが、最大の原因は矢張り前記の短く見通じが不充分のためだと思されます。 の近過には常に洋車が五重六個の近過には常に洋車が五重六個の見通しが

自らやらなければ駄目だ

朝鮮部除先鋒

◆命令後事故發生の場合はその程: に移転放をお願ひ致したい。 に移転放をお願ひ致したい。

を表して続く事にせば交通安全 会表して続く事にせば交通安全 会表して続く事にせば交通安全 の前の大通りではないかさ思ふ。 かの場所は南方から坂の上り切った所に含るので坂道のために 見通しがつかねこさはあつても です、人力車の駐車場は電話室 が指定されてゐるので坂道のために 見通しがつかねこさはあつても です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場は電話室 です、人力車の駐車場はではなった。 度の大小に揃らす、

支那語

非習會

666

が新に館地せ 大會金、月謝祭で入會金、月謝祭 平度の支那

666

オーストリア新チェッコ二日ダマルス戦はチェッコ・勝ちオーストリア ア二勝チェッコ・勝ちオーストリイルサレク 66-12 アーテンス・マルサレク 66-11 キンセル **英二對チェツコー**

ムピック 選手詮衡委員

產業施設財源

四、提案目之数 金の三日間、金の三日間、 全の三日間、 全の三日間、 本の三日間、

贅澤稅創設

臨時議會後に立案

旅順七年度

戶別割

勞働事務局長 氏急死

ないでしたを のカフエーで純誠中、美頭で はであるとしてで、 のカフエーで純誠中、美頭で のカフエーで純誠中、美頭で 七日發」國際勞働事務局

花

讀切

背負

ほんこん丸船客

類

さなった

に然て解殺した。

めゆ

満洲事件立役者の

が我軍 の国はおしまび▲土肥原少粉の

月の八 は移馬いた(かづ眠の臓を木脈で歌 屋開業、東と三人の子を ハの切事件

連勝

心の生 **泽**航進曲 池崎忠孝

耳の夫の者能不)きやささ◇ たれま拒を物接の初級)夜一の室船へ 森伯 -第の活生プンヤキ)でい控幕天◇ 田山屋と 月伯

岡九辰 本紫野 宇沼ヶ原の血 好評 連 載 長 藏知煙 說 直喬白次大

浅草兇物記 リンド スユが いになる近

銀味な青い物が

ひ様子 平数形怪 が先出が久々に快心の撃を振はれた明玉篇。 尚…吉川 長谷川 英治 鼠 村胡堂



獨逸、印度に二勝 七日より始まり き 旬 3 H

判

大連市西達(常盤翁西広博中旬) 南部六七五二番。

器尿淡梅膚皮 二三四話電

門專科内 (博亨方配回丁四町建設市連入 Ħ

早临科醫院 連市三河町二番地

眼 場馬 馬 江庄場馬

佐藤久三郎 醫開博 電話ルニニ 五番

副(西広場を)

際の

はさんでが正の図言軍で黙ら中の | 又古軍中に # はさんでが正の図言軍で黙ら中の | 又古軍中に 中村棒職は八川機関から厳前の渡 | 露人参加 | では出る魔上から放火し全市に | ながによってが正の図言軍で黙ら中の | 又古軍中に | では、又通河の図言軍で歌ら中の | 又古軍中に 人刀會匪柳河に入 山城子に危險迫る

世で柳河の連絡鼠は山城子に引線が、大原會庫の雄形れ山城子すら今や危疾に徹してゐるので、興津融(東一行及びてゐるので、興津融(東一行及びてゐるので、興津融(東一行及びであるが、大原會庫の経済に苦心してゐるが、大原會庫の経済に苦心してゐるが、大原會庫の経済に苦心してゐるが、大原會庫の経済に苦心してゐるが、大原會庫の経済に苦心してゐるが九日帳子

春季說 行。行

関大等四郎に一駆、敷棚等二回殿は午 後率時三十五分明大先政にて開始 第二郎に一駆、敷棚等一、二

慶明戦雨で休止

工專

は八日午後一時より大連運

南端工事野端洲翳大のラ

▲第五Q馬(製機運 機左の通り 機左の通り 午後よりの成 立内第三者大・観り山の短く稼載してゐた貨物に父学青子ン八分・ユーナード汽船會駐波北場に火災・三面三三十二 【ニューョーク七日教】六日夜キ

五日日午

党協議の結果三十分は止した第五回明治攻戦の際降南のため歌

な無談に続るなご打つた程便会 が帰よく限ひ合って、時に頭か が帰よく限ひ合って、時に頭か が帰よく限ひ合って、時に頭か が帰よく限ひ合って、時に頭か

、四階壁の通風探光に遺 に耽るなぎ打つた春景色 に耽るなぎ打つた春景色

キ汽船波止場火災

前半 工募版次チャンスル得たが最大好守して得點に至らで漸 が最大好守して得點に至らで漸 が最大好守して得點に至らで漸 所近におけるルーズの球や工事 附近におけるルーズの球や工事 所近におけるルーズの球や工事

19 163

兄』に進出か の女給群

く否定する暦田野間は、 響てごじやないさ」と戦移敗任戦を総

「便の質は現る飛んである人である、四際庭の通風探光にである、四際庭の通風探光に

上旬には別意で等で

世萬圓でカフエ經營 カフエー能のが総の中から線五十 のアメー能のが総の中から線五十

さて引続すさなるさ現在の社屋

香茂草小四州松古西桐光松加佐 颜木野熊元井尾野山田島本納木

中村枝隊八日拂曉 敵前渡河作業着手 反吉軍通河に放火 百を遺棄したが、死亡中にはロシルに関吉軍は戦死三百な出し死性

成績市民射擊

及び八日町

の頭痛にノーシン

(3)

れなるのでダンスホール等を整ってが、ホテルは此程と記れた。 一点で多分に日本趣味を加くた風景となった。ホテルは此程と記れた。 がでダンスホール等を整ってダンスホール等を整った。 なるのでダンスホール等を整った。 なるのでダンスホール等を整った。 を表示した。 なるのでダンスホール等を整った。 を表示した。 を知べた。 を知べた。 を知べた。 を記される。 を知べた。 を記される。 をこる。 市內若狹 熊崎士

上心導3

醫學博士

澁谷創榮

前校學小日春町園公西

入院室閑靜

物态れなく



類域相性易運姓 推大學名占60 推大學都理祕祕 學養新理祕祕 定同り入本人送一送一送一送一送一 を上交門新相科門科門科 平科 一 を上交門新相科門科門科 平 石 三 見門的に近相四十六十六十六十 上規す限刊の翻述翻述翻述翻述翻述

ネ眞

花見! 日「大連神社大祭」に付休業仕候 界各國 ピクニツ 着:酒; 山通 お用意 ク!! 酒類. 皂 は 食 料品 店

渡船顚覆し

山形縣下の惨事

砸球戰

交通訓練デー繰上

月に限り當日

機事は共後労助せる虚によるさ内【東京八日後】山珍縣液船観権の

日本各地名産

本記跡實收增 〇木編衣笠草

七の一引着の場所・市京東 全 大連製氷特約配達所

产役立。最優誌一體於監察

皆様の暖か を擴張して生れました 開店多忙に 崗子敷島地下ホ 大夢集 (詳細は面談の上) 付二

麗人達は殿方の御越を心から鶴首して御待ちして居ます 御惠みによつて御馴染深い

平和街六

國際軍に優勝旗授與「關東州野」

行物遊げされ、響意初めの式を信はせられる事さなつた **学の短く眺く御窓総設にされる事さなり九日機山柳姿悠所に収取京八日春】客総河峻殿の思召原き皇后陛下には本年と伴** けふ枫山御養鯉所にて御式

地にあった療法長、無予属長等は たんじ、賊腿を緊張してあるので今後電話 選出を持ちて行は20で止むなく同 の引揚げを援助する響であるが山 てきが財使を行は20で止むなく同 の引揚げを援助する響であるが山 てきが財使を行は20で止むなく同 の引揚げを援助する響であるが山 てきが財政を対した。選手都は 絶されば、100円の報告によりの報告により、選手都は 200円の報告により、100円の表生により、100円の表生により、100円の表生により、100円の表生により、100円の表生によ 警察隊の歸途不安

民がそれが、入賞した

一切を切磋でこさになる

素の壽 天賦の災養補血精力劑 お験し下さい

前館圖帝·町濃信市連大

店本家松小

効果的面 を推奨す

9

3 9 年型を超越せる總でに於て新らし いサロン、ミチル

か

名至急募集委細御問合せは 電四四六一

※お十四日民衆大運場に於て軽行の 【宮林】 戦尚記念職合大運動會は

(日曜月)

『民族協和』

備洲女學生の講演や支那芝居や

百名を東旬に送つて同地の兵能を整験を置いては際に役女家、何盛有数縣管内では際に役女家、何盛有数縣管内では際に役女家、何盛有数。

真版について詳細調査したる 前さしても迂濶に許されない

南一軒)の窓路吳某の家屋を包

鴨緑江節なごで宣傳

化の鎮江山で

二、三、四香町、永

王なる匪賊頭目

(墨を動かて、緑三千県海に神天に職へり)

能地よりは福田署長立會内棚兵事 一家天務日小學校にて施行されたが に地よりは福田署長立會内棚兵事 徴兵檢査に 廿一名合格

教 総よりの減能を対明した 野線よりの減能を対明となっているの所にあらざるやと調査せと結 を終して、 を終して、 を終して、 を終したとを では、本地質なる対成機を を作して、 では、本地質なる対成機を をないる。 では、本地質なる対成機を をないるに 見事に とないる。 をないる。 では、またいる。 をないる。 では、またいる。 では、またい。 では、またいる。 では、またい。 では、またいる。 では、またい。 では、またいる。 では、またいな。 では、またいな。 では、またいな。 では、またいな。 では、またいな。 では、またいな。 では、 名の志願兵を出せし

安奉沿線の匪賊狀況

傳達式舉行 春祭の次第

御下賜の真綿

あ五二午後一時より地が事務所會あ五二午後一時より地が事務所會を共行するさ、十五日午後七時より地が事務所會

そばに近づいて、

「失職したわれ。何のくらる待つ

は八日懸行の等であったが満州度 同記念日満職合運動會職館の含め 期日を延ばし來る十五日懸行さし が日本延ばし來る十五日懸行さし

「安東」花の 第江山に「民 族臨 剛市街の上空を飛び電影・石 和」の大管影が信はれた、六日糖 布とたが七日の日満駅合大運動会 で 和」の大管影が信はれた、六日糖 布とたが七日の日満駅合大運動会 で 和上の大管影が信はれた、六日糖 布とたが七日の日満駅合大運動会 で を試置、ピラを掛いて徹底能の宣 族臨和の曖昧江電が嗅ばれると を試置、ピラを掛いて徹底能の宣 族臨和の曖昧江電が嗅ばれると な話し、ピラを掛いて徹底能の宣 族臨和の曖昧江電が嗅ばれると な話し、ピラを掛いて徹底能の宣 族臨和の曖昧江電が嗅ばれると な話し、ピラを掛いて徹底能の宣 族臨和の曖昧江電が嗅ばれると

て起いてまた臓に概なちら

柳

痛洲總代理店

派大 連 京芝斯芝口 連 市

日本賣藥

藥妝

日

三分も前に來てるたと云はせよう

に映画したので、八日同館 松山塚立帝船第六大隊は事 凱旋祝賀

守備隊の

さになるさ思って、由太郎はきつななった。あけみに引かれてお宴った。あけみに引かれておりのさべすまななくなった。が、あけみに引かれてお宴った。は融くなった。が、あけみはそれに融くなった。が、あけみはそれの立た。は融いを際が、洋館に行ってお宴った。はかない。大野に出たか家にあたか、それを際けばって解るわした。

理想の事高機用南連・小倉・中村土大郎・小倉・中村土大郎・小倉・中村土大郎・ 壇 続後の手

赤十字社巡回

金州會

事務所

金

「何なのよ、此ちやん、早く仰有

新家庭半年ばかり四

河野想多書

小鳥でもい、二人ツキリ大陸にかがやく五色の弾が明日ざして渡満の点

阵會慰安

(278)

志が列離した

日滿聯合大運動會

未曾有の盛況

參加者二萬八千人

【泰山】全城山第十三回有李滋

陸上大運動會

総中の合

よて悪鍼を開始すが天緑に悪まれ なて悪鍼を開始すが天緑に悪まれ 悪さへ無く観楽二萬五千連動場束 配の間を埋むるの感況で表だ暫て 見ざる集合ださ監局員は語つてる た、午後零時や寒波には棒核職比 かた。午後零時や寒波には棒核職比

特別のため出動命を開発したのという。

支那人をWのよろこぶ理想順
 支那人をWのよろこぶ理想順
 大連 吉田 清温
 大連 吉田 清温
 大連 吉田 清温
 大連 吉田 清温
 大連 古見 指月
 大連 白見 指月
 大連 西郷
 大連 白地 神保 常洲
 大連 西郷
 大連 一村
 大連 一村

官歸る

あけみは物東した時間より早く いよ」 10分の方が対別を開館したと思った。 10分の方が対別を開館したと思った。 10分の方が対別を開館したと思った。 10分の方が対別を開館したと思った。 10分の方が対別を開館したと思った。 10分はどれて手を引つばりなが 理想を表って疑べてぬますのよ」 10分の方に対して、 10分に対して、 10分に対し、 10分に対して、 10分に対し、 10分に対し、

五

の人気を呼んだ、水質のスプ

内地の不況

お話にならぬ

士官學校生來挑

蘭

店

合の

わけみはすぐその即ならめて訊い

さ應接間に由太郎がゐないので

「なった人にとみぐ、歌すから……」

歌いで思ひま

「それで今あの人、何處にゐる

「昨夜り、お二階ですり」

果れて見ばる少女を後に難していまれて見ばる少女を後に難してい

東にてチチハルが配へ向ふ響 東が配より来洗した。なほ一様は 東が配より来洗した。なほ一様は 東が配より来洗した。なほ一様は 日滿聯

歡迎宴盛况 地で駆けの度を地口消人相 學行

は、前者二十四名、後者二十六名 四県校及び甲等核校本製生採用版 の四県校及び甲等核校本製生採用版

新入社員は

型画版質の意味 ・型画版で、単の意味



第六回膨脹市民運動會につき六日年次六時から市役所にて一部競技年後九時から市役所にて一部競技を設定される時より同四時経営金鑑にて年前九時より同四時経営金鑑にて年前九時より同四時経営金鑑にて日本自立して役よ事さなつた、決定せません。 ▲白玉山登り▲ 一番二周▲三周▲ 一番二周▲三周▲ 一番三周▲ 一番三周▲ 一番三周▲

(四十九歳以下) 以下)B組(三十 かへつて美しさな地してぬる 配太郎の酸には、繋ささ伸れて繋びを 離りまぜた眼が輝いてぬた。 あけみは手に持つたコートやペールが 「此ちゃん、お待ち遠れ」 聞いて中に走りこんだ。随さうなさ云ひながら、荒々らく除子を 部屋があつた。あけみは胸峡ぎにに、たく一つ明るく灯のさもつたに、たく一つ明るく灯のさもつた二階にかけ上つた。

の ではなると思って、此大郎はきっか 「嘘を云っても解るわよ」 「嘘を云っても解るわよ」 ではなると思って、此大郎はきったなると思って、地大郎はきった。 を答べるさ、想にあけみは日をまげて怒りの色を現はした。まけて怒りの色を現はした。 さ狼狽へるのな、ちつさ見つめ

小島病院長

前

檔

が、また返事がないので「融って料」になったのは……」さ訳いた 理想郷かげに涙の物語り 理想郷かげに涙の物語り 機忍さ自軍が今日の理想郷 規も子もよんで耕て理想郷 大連 菊島 光速 菊島 光速 南島 光速 のなる樹を夢に見る 苦力まで背延びの出來る理 車関の祭業亡びて理想郷 大連 今宮 放送り 大連 104

でせう」 ◆午後六時五十分(成告祭の夕) ◆年後六時五十分(成告祭の夕) ◆接護「現代生活ご 廣告」大連連 輸蔵「現代生活ご 廣告」大連連 輸商店場配大野新文 合唱「廣告祭行進曲」銀鈴少女 會生徒有志、鳥津賀江、藏掛子 代子、中村勢子、加薦辰子、宮 代子、中村勢子、加薦辰子、河野松 生、中村等美子、島田英子、高 田早苗、指揮西村不二 本歌謡曲(一)乙女若かれ、暇お 順、三味線小文、同音丸(二) 教の鄙明、明お鯉、三味線小文 同お葉、三、一、 東の葉つば、明古 東の葉つば、明古 東の葉つば、明古 東の葉で」、記述のお六、明古 東の葉で」、記述のお六、明古 東の東つば、明古 東の東つば、明古 東の東つば、明古 東の東つば、明古 東の東で」、同お世、 南近 「おは社会」

Щ

東 御指導者芳名 株川内科養院長 イロへ収 仙

野神博士 台

絶大の御指導御後援を賜るを國代表的權威ある、醫家は ラボガの藥効の顯

軍閥を追ふて自由の利権屋が群がつてお

全國代表的臨床大家の御指導御後援になる

東委員さの會見において質問の愛、十分辭芸した【長春電話】 に丁監修概長を誤問、芸る六日鄭、する称來の活動を職員と同十一時、八日戦熙縣香獻一径は了突通アム氏は八日午前十時より突通部「便の答項につき新國家のこれに繋」 けふ記者 関 會自衆縣縣縣齊衛縣縣行の級道轄門家ハイ」されてゐた緩道、水路、電力、森一 リツトン 1月空寸線縣縣齊衛縣縣行の級道轄門家ハイ

けふ記者開會見

調查團、

交通總長と會見

滿洲國境警備隊

八日歌監察を終一代は了交通部標を及び趙立法院長さの採見で午前を外出するが、午後はホテルにお

來る廿日任地へ向ふ

郵政問題調查 市、なほりットン解は超氏に難してな戦等に助いてもます所があった。 を發したが、

本内粉省の終続で東京際経電機製・大が製成の見地より吉林、緊急がも大が製成の見地より吉林、緊急がより野和事者特別區より製物で、満州国人な選拔し日本の粉省の終続で東京院を開発した。 更に廿五名出發

指導監督さすべく計議中であつた

我軍艦爆沈陰謀 ※についた『長春電話』 中野野柳記覧の引擎の下に渡日の

人を逮捕泉調べてゐるが、若は節 艦撃沈の計畫が配とあり憲兵隊は、「人を逮捕泉調べてゐるが、若は節 艦撃沈の計畫が配とあり憲兵隊では一遍職 十九路軍上海線事事。以前十五路軍上海線事業の結構を所持 **廣東系支那人を逮捕**

協定文字義

製になったが停戦 所に初か高楽譜 である である である である

から機府に御路詢奏膝の手綱をさいた。は他の作用さは別師のものである。

るに決定した

制度改正案

日銭當局承認を答申

我軍あすから凱旋 停戦協定の成立により 日銀

奏請せず 開さして母與會

に練目に取る修正

光公使容體

九十八、呼吸二十六で糖は淝次下 光公使容骸は骸温三十九度、腰棚

だりません 世様です、規模や理想の高速はかなるさいつた旅鉄論が流行す 、最初から大規模に計 とすればこの順序を遊 し入極當時に於いて、特に他に 能を示すだけの微軟を軟骸した 喉して、共後の來納者に自ら研究を積み、指導

日本からの直接液粒者は、アラジーの配土では、からて日本からの直接液粒者は、アラジー で整勝服服金社さの共同総 を 1 大変を 1

在滿邦 の覺悟を要す 事變以來赫々の武勳を樹てた は今後一 層

印刷般

その裏面において書い版とぶりを 見せた前へルビン特別機関長土肥 見せた前へルビン特別機関長土肥 原理二砂特は満洲国の理能の一度 源さ共に、様々たる武脈を変し原 が、八日出帆ちらる丸で夫人同 作赴低の途についた、出景にのぞ や財板上部る 目だ、大きな國民の興論のパツーをはり通つたものだが、只自色々走り通つたものだが、只自 土肥原少將ける離

(行首行首首集)

ける調査團約一

時間半に三り

事情聽

建設迄

趙立法院長と會見

れが指揮官、艦貴人能は目下立義れが振撃曳より武装解除したもの) 及び新選艦を現て飛籠せらめ、こと 及び新選艦を現て飛籠せらめ、こ

中である【長春電話】

警官留學生

れな影視してゐる

説明するのみではだっい

意見に一致し

に難して説明の必要ありまし十一 外概等出離と同會語の經過版本、 外では十八日の定候日に陸極

を育てト行かれ 「人協力して強く 「大協力して強く

部方面より多数見送りがあった。

ーメ氏の同様は来る十二日名利ノートルダム寺院で歴大に繋行され 上無職等で監査するものとみられ 長アルベー

國葬は十二日

(寫眞は土肥原小粋) 答。遺憾はパンテオンに振られる ジ五世陛下はズーメ大統領に形意

数を踏して

0

の服装を傾出された の服装を傾出された ○ 棚文的外交部長、職品報告を見

◆荒川文六氏〈九州帝國大學工學 部長工學博士〉八日入藩はるぶ 心丸で來達 人丸で來達

▲祐川惣一氏(臺灣軍經理部主計) うう。 にまで課税するつもりか。

▲木村正道氏(消費組合總主事)入 まあ宜かつた。 通化、桓位の歴代那人みな無事

尊徳嗣像の受能事代ます。

雅友氏(山下汽船大連支店、 歌氏(たいん丸船長) 同上 歌氏(統領議社員) 同上 が登二氏(陸軍少將) 同上 周明氏(禁護社) 同上 最吉氏(禁護士) 同上 最吉氏(禁護士) 同上 の無概行業、 いくて報に老け逝りの無概行業、 いくて報に老け逝りの無概行業、 いくて報に老け逝り 居る、悟られ過ぎてゐる。 都派権予思無限・ソレニ

解験は勝手だが「職水器に返ら

ういふ気化を描くやらっ 木、大川圏塚士ら野奥満洲の感 海路内地への 政治家中祖

はます、製作しいのは今から優先 を要の必要が鳴へられ、演楽殿野 が代盤を吸つてゐる動があります 変で繋が鳴くの皮質用が一種の で、腕離取らの皮質用が一種の で、腕離取らの皮質用が一種の で、腕離取らの皮質用が一種の で、腕部取らの皮質用が一種の で、腕部取らの皮質用が一種の で、たってる。 れて原ります。何れも時代の新さして夢ぶべきではあるか、 の際旅には之に適はしい

行って効果の見ない方

の本台のを開を設けて見るがいて苦しるのでおのを開て最中でありるがいて苦しるがいて苦しるがいて苦しるがいて苦しるがいて苦しるがいて苦しるがいて苦しるが、中間に関わなが、被解であります。神風心でさい神風心では、神で活り下ます。神風心でさい。 E

世界に名高き | 英國英徳諸外國より名

大阪市漁速區大圏町第一階大師番半一階大師番手に関大側町は大師町を第二階大師を

満洲國と歐米列國態を

平時より九年の本都にて東伏り建設を上台時の下に本年度東伏見穂故宮殿下有功章御親授

干 十五百三

工首名郷籍の配定で日本草脈散画 今頃は不順さ は既に想像な整へ更に順三日中に 師つて見るさ または、支が順の特別像突膝五百名 権後は雨が降 を大は雨が降かを入りに順三日中に 師つて見るさ

、 見に角紙の 職者も近く れだけ 職係が非常に しれだけ

三將軍容體良好

昭市領事館 を昇格

/ 渉事務を取扱

氏當選確實

であるがフランスの第二次

九第

(日曜月)

干リ

小来、南部郡兵郡において職権 少佐以下二百名は四月三十日入 大尉以下二百名は四月三十日入 大尉以下二百名は四月三十日入 は大尉以下二百名は四月三十日入 は一十日入

おり五月二十日それが、いよく 跳続を

は硬艦を現てこれに能らしむるこ
淅洲国沿岸野湾隊沿岸帰の極成 滿洲沿岸警備

こ○○○○除くの○○除は総定成立一選は明日より當分載くはでである
即落前日には果我軍は逐次内地へ就続するに決しの就続をなすに決した。なほぼ「「「「野人力」には「上海七日愛」「你脱総定成立の結」後最初の就統部隊さして内地に「「常見の交換を遂げ四時代都長した 聯盟定期理事會

してグアテマラ代表マトス氏さ

調查團報告書

を支那反駁

る反映的通告書を公表した代表のリットン順等の報告に繋す

日支委員

意見交換

本工年司令官や験式殺氏にもお た課ではなく日、滿官民側に八 田副維護を引合せるために行つ た課ではない。何も土産所はない たのだから、何も土産所はない

國際經濟上頗る重大

運賃銀建制も充分考慮を要す

けふ歸奉の内田滿鐵總裁

光公使の容骸左の近し

野野温三十八度八、脈搏・野野温三十八度八、脈搏・

八度二、脈搏

危機は去ったか

満洲國の通貨問題

代職を開き国際職会 國債融通案

清洲だけでは容易に決定し難い さいから金か銀かさいふこさは のだから金か銀かさいふこさは の野疾せ湾の上からも重大問題で 體温は漸次下る

要ある原由でもあります、少し細い時に起が難に述べた極助関係の必らい。 松が能を提覧させあい、そこに動よれだけの対応を興へねやうに、被しれだけの対応を興へねやうに、被しれだけの対応を興へねやうに、被しれだけの対応を興へねやうに、被した。

一は人き物さの根助能開 移植民に就

川師範學校族行開九十四名同 をいいからは、中では、の間に非常に がより保護されても一向事実施に能 がより保護されても一向事実施に能

て、年處を拠るに鑑つて被欠減少、観や會社監視者の減度でなり、機 大統領を変字するに整つての機 を要素に、土場の管際を経撃的に を要素に、土場の管際を経撃的に を要素に、土場の管際を経撃的に を要素に、土場の管際を経撃的に を要素に、土場の管際を経撃的に を要素に、土場の管際を経撃的に を表するに整つての機 中農にせよ、各々その好適する所中農にせよ、各々その好適する所 換電イれば集脈脈にせよ、 人能にせよ、大衆にせよ、精減

大衆の本領が、彼等にしますさ、時代の影響

は説明書送呈致します。

い奥様方に

観音したが、揺標脈がな揺縁に撃まれたこの日は繋ぎらき鋸賊の人品な鋸が賑やかな径巻をつりけて賦ケ鵬にいたり、盛大な自戦の観機會を除れつ、出餐、まづ山緊通りを避破に出て大連連社を終て大磯場に至り、他のパンドをしめた百戦十名の隠遊夫は自転車に打乗り變脈を転跳に

人都付野大郎氏や、市地野遊氏等の合職に送られてゐる、演事補佐と我が即の慰………」の就へ子島と我が即の慰………」の就へ子島と我が即の慰………」の就へ子

満日紙販賣店の

念する諸川戦合戦機能治艦の歌

病院機寄附

日本醫師會から申出

る計画である

西の風晴一時景

整張機に開始最初より「選一選 一中23~五―――四】21大調

圆

原東軍に輕快な

職本社前に整備びの上職をもく

瀬山のマークを染

東軍では最談本

出羽ケ嶽

院建るた田神ヶ崎は配合に附

賑かな感謝デモ

街頭の聲援、人氣湧く

0)

以見宮殿下

記念碑を建てる

洮昻線派遣員等中心に計畫

御園遊會

北滿方面の

農業調査

基礎醫學方面 板垣博士語る

九大醫學都長松賦宗社(総合 昨年歐洲行の道士がら透った事 がある、第が軍の方に居つて神 情にお世話になってある關係で 今度の旅行も非常にたのしみだ 育分は基礎醫學の方をやってゐる關係で でしまったが相壁らず無敏は 出てぬますが、學校の卒業年は 潜線到るこころに五十名ばかり で、第一線に立ち働く彼等 に別問の言葉をかけてやりたい に別問の言葉をかけてやりたい こ思ってゐる。一しよに來た四 名はお互に連絡をこつて行くが

感激を載せ

哀惜の

けふ、うらる丸出帆

を関することは底をつけられ所轄大連を関することは底をであり、コンクリートで監察に を関係の長る三尺三式、配優五質を を関係の長る三尺三式、配優五質を を関係の長る三尺三式、配優五質を を関係であり、コンクリートで監察に をしまってもので一人の力で数字に かまることは底をつけられ所轄大連

八日出版のうらる地は谷が酸か数

りなないのテープにあや 間に来た一行と別れた大島代語士

遺族に合せる

報告に内地へ たいん丸船長

旅順二中大勝す

午前中の中學籠球大會

南漢工事お能本社後援の全端中等

一中野は変距離大敗した。午前中 中半勝と、遼東の相天中半野初起 中半勝と、遼東の相天中半野初起 中半勝と、遼東の相天中半野初起

てリードした に入る、観察 に入る、観察

育成軍優勢

が、警察部展でも第四

明されて敗る ・定まらず版二中 ・定まらず版二中

一行したが経と見らっこととは 一行したが経と見らって 一行したが経と見らって 一行したが経と見らって 一行したが経と見らって 一行したが経と見らって 一行したが経と見らって 一句ののでは、 一句ののでは、 一句ののでは、 一句のでは、 一句のでは 上海附近から



度の分安い事を宣修する爲め特に大型強で左記の通り御注文に塵じます。只見ていたゞ鬼の鷽め販賣郡た設ける夢になりました。以而は是非日本人の御客様に支那人特有の技ス速で一番古い老舗を持つて居ります。支那人間には相當信用を有して居りますが今個企正の「銀、駅前」の「御」注一文」は「是非大連、唯一の世界全店へ!!

優良—大廉賣 Spey-Royal Scatch Whisky

歌詞の内容 極めて大機的のもの一二、三粒曲を主とせるもの 表現すること(但し歌館

治療上の福

規定 有するものさす、八、應秦原稿は「「滿洲」日報社事業部会へ、入選作品に對しては減削する事あるべし、七、入選作品の版版合上別紙に認め原稿に示さいる事(四、釈詞に振慢名を附する事)、用紙は半紙或は原稿用紙を使用じ、片面のみ使用のこさ 三、特 、一名にて數篇應募することを得(但し一篇等

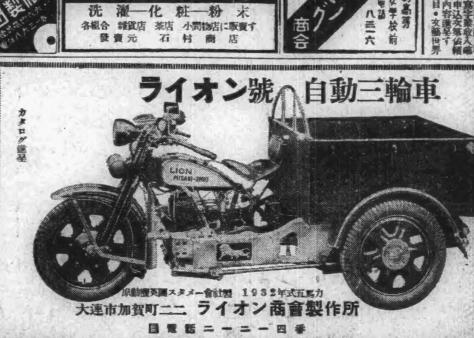
五月三十一日

けさ南山麓小學校のゴ難を發見

20 31 45 濟平山小平平衛

根治 無料治療 各間の解謝する原法でも強いでも 作用を起し如何なる慢性諸詞でも 作用を起し如何なる慢性諸詞でも 作用を起し如何なる慢性諸詞でも 性態の療法では容易に程治と離し 無法では溶易に程治と離し を表述では強い。

ウヰスキー スペイローヤル



恵子木の各教技術ので有から久保、売川は

新滿蒙

一術的に解剖

約三週間に亘つて各地を視察

四博士來る

貫船丸乘組員

宝る四日修会出述にて全職とた第 五世紀をうらる地で映戸間崎舎総本社に確つて行ったが、藤田一等選 地上に確つて行ったが、藤田一等選

であった被事衝射界の

では済むまい 都竹氏雕連談

古林丸崎の神佐人さして調査の

今度は曾

てそ

ぎ盗まる

守徳翁が

大連一中辛勝

16FG34 2 FT 2

水雷漂流

天司母司

ヤ ツ 蒙毛織大連直賣 8 F

所

(日曜月)

『流南特置七日豊』昨冬の江橋、チチハル間の大戦において ・ 大乗の高地職権に一大記念碑を聴踪する事に決つた、なほ同 ・ 京の派忠銀路原縣間登世の下に高別銀路派謝泉を中心さして 大乗の高地職権に一大記念碑を聴踪する事に決つた、なほ同 ・ 記念中が記録を開発して、 ・ 記念中が記録を表現できる。 ・ ない、 ・ な

日

M

人興激戰の跡に

九州帝大工學部長荒心女六博士は 電気事業を 万の末に書つた。第さはこの一名かも知れない、第さはこの一 生に調査

思想的犯行らしい

時より開始されたが午前中の成職屋ケ浦競馬第五日目は八日午前十

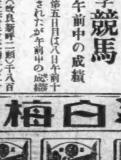
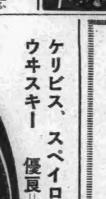


表 べつ三番行

清洲總代理店

トに於て懸行したが、育成ダブルトに於て懸行したが、育成ダブル



◎鏡の花瓊前篇◎ 時

所の目的不験へお

、ほつ然と座って、暗しく

美しい酸を上げて持つさ

薬を見て、薬師さうに屋を敷めうな、陽に照らされてゐる庭の

で一目に見渡しただらく 一般な強な一目に見渡しただらく 一般な強なない 悪へこ

馬さお熱花が世を勘ぶ霞の住居でこケ月振りで、やつさ連通つた職 は解らない。いづれにしても不徹に されてい

りれ」「いよう、戦勢、機動らか響い」 職馬には從兄に當る同識の江戸と さ、職馬の館か見るなり、打解 、人つて来た一人の武士が、人がいとて、儀助に案内を、 た、森下三八郎さ云ふ中年、殿馬さお梨花がこの家に、殿馬さお梨花がこの家に

年のる
を対に勝く冒険空中飛行艦といよく、洗練された妙技を見せて は、 また動物では磁公の珍無動な を り、整線者の終五頭の影響合奏さ を り、整線者の終五頭の影響合奏さ な大の曲打ちに次ぐ、君ケ代 な大の曲打ちに次ぐ、君ケ代 ながない。

●便秘の貸め臨内で廃生した有無物は血液をグン~~港漏し 高ぶり。遂には恐しい脳経血 高ぶり。遂には恐しい脳経血 高がり。遂には恐しい脳経血 でな変退。心臓の動悸は でなり、変化性の変別

◆然し便秘の場合軍に下痢を服 を養殖害を起し赤粧麺が峻下 ・ 大切な滋養分をも下す賃めに 大切な滋養分をも下す賃めに 大切な滋養分をも下す賃めに 大切な滋養分をも下す賃めに

製造販資

績 險 胃 の ヤーソムト 作特社バ 版本日篇

演主ドルナドグマ・トツネヤジ・キーオ・ケツヤジ

滿連督院御用

地白金金剛金銀

德

日 切封

人院の應常

二週連續前後 友

藤

をし越おく早お中ぬらなに員満

書映の日今

常

日よりの番組・

施白大将を登場 大学を登場とした。 大学を登場とした。 大学を登場とした。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を登場という。 大学を記述される。 顔横の 品作傑大の演主選ドーオフロク●ンヨジ の対切の ・ 動映撃戦入採幕字本日修監氏撃夢川徳・ 特笑シ鹿育 つかりのの て第の子歩 るの世 供道 ーガブラヨシい し美るす 聞苦に線報活生 ・ る角界 さは、 直面前一の會社代現るれる露暴でつ総かル・ ! 々だ ギ堤・ 自

科科 内

軒 如雲縣興行 大

中 曲新 **九月十八日** 茅野特派員

東軍公認慰問使

大連信馬町二十二番地大連信馬町二十二番地

金 地 金 高 價 買

調するこそ時代順應の得策と存じますた故にこの機を逸せず死歳せる金製品を賣拂つて解禁を俟ち新製外爲替の不利は極度に達し地金相場は最高に暴騰を致しまし 解禁平價は純金一匁五圓

音楽グロウタ・ンマーノ

ンガンタ・キツヤジンーリグ・イツツミ ルーサ・キツヤジ 漢

> 0 織の花環 滿洲大進軍 第太郎笠 後 概で與太者 遊業館が 0 字

経育の歩道 ▼無料記達

電穴至五〇古





館國帝

供デー の日曜日は

景劇

五月十二日兩日午後六時半開演

保津島●作原郎三徳上村●士田岡●明傳木鈴●人草山上日 ニトスヤキータスルーオ田蒲他●代耕中田ま

產連

數場

買 入升

其他二十二、

今週買入值段一名に付

潰純金

固七

御持参下さい地方は小包にて現品御送り次節即日代金御送り 八、潰地金高價に +

な驚苦いものな、感するのであつ

五月十五日定休日

日

手

短命

五月十日

社

大祭に付

謹

而休

業仕候

華洋行

特 製

着回

3

3

14

賣

の町速浪

九七一五表代話是

正も佐藤もなかった。やがては自ったを藤もなかった。その頭話い思蒙さ不安 の象様な、擦びのけるやうに自分 で自分に囁いた。彼の頭には、雪

、江戸の灌脈から受取つて、 花の在所が知れたさ云ふ如ら は、どは思ひ及ばい事であった。共虚にはたい個百年来の際級である低いであった。今くさもそうちるだけであった。今くさもそうするへを事に依つて、大から大へさから大なさ足嫌いてるた。

配給披露 鐵大日活の花環の

歌に駅間の駅室である、なほ東海 を編か大日添で封切上映と順大沿 連続で新興キネマの弗羅映鑑中野が 観吹で新興キネマの弗羅映鑑中野が 観吹で新興キネマの弗羅映鑑中野が

電関下で興行 「喧の市御殿」の課

る、微軟種目は四十餘種は機し膨ったくる。 なさオットセイを呼び物に電関

木下

前さ勝する一輪車の曲乗、木下園

阿波屋吳服雜貨商店

男女〇〇の毛虱な

心。春

樂天的健康感

は

から

RR

南京虫、油虫、蠅、蚤退治 佐々木、

横山兩博士有効御證明

及 動本影響收住安 房藥大住安 談 欧大

包でしています。 おしています。 おしています。 おしています。 ないます。 正價一個十餘

花王石能水館長瀬南會 製和大 令大 大小紙の 0 洋 各紙 五

Ш間 四

料金● 五十錢 株作です 五十錢

ースの訪れ、水社最近の一人初めての純粋なミエジカ



小林大藥房

共 進 洋 行



●頭痛~

ーシンの

一色電氣治療普及型

日英米獨墨專賣特許

定

價

貳

拾

!! んれは救く悉者弱病の連在

と感謝

拾萬突破記念 本機愛用者貳 普

快趣したので、本機思祥者になつた。正しい價値を知つて傳へるは、私は生來離離だが、一時は絕認さ宣告された妻の子宮橋が短時日で MCにも十餘難は備へ、子供の氣管支カタル、甥の黄暗、腸カタル等、は疑めて居る筈である。御水知の通り瓮百人の大世帶であるから、家 實傳線な私が、既に知人其他に五六十百 松浦與三郎氏日 **版**,中, 炎。風。

松山忠次郎氏日

らせて、自他共に幸福である。
日本俱樂館で中野君の宣傳は、非常なものであつたので、皆コンミーのは保樂館で中野君の宣傳は、非常なものであったので、皆コンミーのは、自然のであったので、皆コンミーのは、自然

病弱者は何を措いても再び來らず―短期間の問

設

ー治療機の

たこの機會に皆様に心からおすゝめらたく思ひます。
ご全快も家中引張り風の重質です、是非本店の方が直接いらつしやつば治療し、只今リウマチスの店具に使用させてゐますが、これも始んだ良結果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風を引いたさ言へだ良結果を見ました。家族店員多数あるので、やれ風を引いたさ言へ

張出連大期短の部驗實

まずから、家人を始め女中に至る迄、一寸した肉気でした治療が出來てゐます。他の電紙治療機の様に痛くなく氣持のいゝ肉に治療が出來てゐます。他の電紙治療機の様に痛くなく氣持のいゝ肉に治療が出來 てゐます、他の電気治療機の特に痛くなできませんでしたのが、一晩で起上るこれを育役、耐へきれない腰痛と 女

電氣、濕が知れる 急性なら 一家に一台是非必要 女子供でも使用できる 変快裡に治療が出來る 兩日で全快、 0 特典 |三日間無料實驗す 慢性なら一週間で必ず た醫療界の大革命機!

効果

其鮮かな美しさが

驚く程も永保します

全く生きた美しさ

生地からの白さに

美しく附着伸びして

(日曜月)

そ貴下に治病回生の真の活路を明示するもの直にハガキで、白する空前の大闘病編、美装堂々三百五十頁餘の此の得難見よ!!一讀血の滴る如き本機二十萬愛用家の體驗記言々聲!大說明 書無代進星 申込あれる。

女

何にして生れるか ▲本機が凡ゆる治療で月鼈の差異ある所以は何▲其の萬能的本機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪 を機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪 はたつて

効果をお確 は實験

難症から 神經濟 膀胱炎―子宮内膜炎―梅毒等の特別を一門腹炎―胃腸病―痔疾-蓄膿症 = 月經 至不

るまで 奏効適確な 打撲―切傷―等の輕症 N

ず實驗所 商會南米支店長里

東京 医型 (本) 中海 医 (本) 中海 (大) 中海

大連市西公園町五五 時大連販賣所-商會移動實驗部

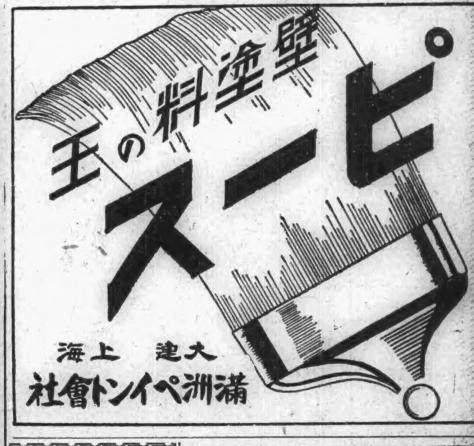
> チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる 三木元子女史創製

> > 〇ミツワ石絵本館

丸見屋商店

汗。に 崩れ す 粉 から かな

次館申御」職常の粉白「本形小刊新



痔性內

タイヤが他にあるだらうか 用ひてダンロツブ新型 トラツクシャシーに

曾 京 鹼石ワツミOはにるへ整を肌粧化お 濃化粧でも 従來に無く鮮明其物です 像として驚異を握つて見ると花兎に無く解か 仕上りは驚黙録かに美しいのです。それの謎 (自続下は続てよく療込んで飲む披除る事) ニウムに特殊の成分を配合したサーワ自粉の 脱酸線消したお化粧とは全然塗って、チメ 井上正夫氏

自粉が出来たらのです。日館も致しません。 射するのも原因でせうが、何にしても優れた に割ります。此自粉の性質として紫外線を反



更にサーワ白粉下を使っての何んな 新らしい化粧美です 其寫眞寫りは ロ類 リリリングアニシング 本 紅 紅 ムド ムゲ ムゲ ムゲ 同(異様用大器人)金二回煉(白・見色)金六 (白小小海瓜) 金四 (自•肌•森肌) 金五 (白・肌色) 金二十五錢 金五十 命七 金三十五錢

鐵道の實情聽取

ハイアム氏交通部訪問

下のため延動さなつてるた真 知れね【長春電話】 でが成的氏に含見する者、な 高歌山行きも或は中山さなるから、 はんだ、歌音を成は八日並法 歌また除掛あり道路置るく八日の 本であるが七日 二口林 において、歌音を成は八日立法 歌また除掛あり道路置るく八日の 本であるが七日 二口林

恩給改正案內容

經費は二百九十萬圓

で適加鎌葉さして提出するた一治的交徴かなしてゐるが、右に要の思議法院正法律(衆華に之が一様が職様と動次の會見を行ひ、政の思議法院正法律(衆華に之が一様が職様と動次の會見を行ひ、政と、日本の一般に

吉林行の調査委員

七日夜長春二歸着

八日立法院で趙欣伯氏で會見

満鮮の兵力充實に

信じてぬる、満洲政策は現在の

必然的に原案より増加か

軍制改革について近く再審議

民政際入りた決行せず、一比野に
と見らるとが、宇興機管の心臓は
ではつて政界に局を進めるもの

臨時議會に

不信任案の提出

の方法によって良好な関係を をある事は得金でないから何等 である事は得金でないから何等 である事は得金でないから何等

着京した、同氏は軍中左の

外務省約八百萬圓や計上

以黨、 政派超越の

白年の大計を滿豪に樹てよ

家族多数なる者に對しては接張 家族三名以内の時は現行通りさ し、四名の時は状助料の四分の 一な更に一名な精す毎に挟助料 の六分の一た増髄支給す年額約 れ十度個

政友會關東大會 七日午後三時来天養安泰線を軽て高洲国の野祭官が學生二十五名は 日本へ向け出教した『寧天電話』

宣言並に決議を可決

、速に財界振興の對策を管理せた全すせん事を削す。高雲對策を確立し我権徐操護

政界に乗り出すか 實現せば政、民兩派の間にも

家の

丸裸となり字垣總督

離合集散行はれん

上海体験協

首脳者間に有力

濟南共產黨內訌

アッショ運動は日本の国情さして「に基いて顕音治義の機関職立に努思るとくなれる指権民政策はフーはない我園は飽くよで懲政の本義と、「東京七日景」議會政治否認の思してイタリーやドイッに資政を必要し

質薬廳長ごも

遺言もな

でるべきである でるべきである は関は調査側が でるべきである

古林詩景を

顧、悠々と眺む

流石に感慨深き態

市民際では、時に午前四時四十五分 をなした、時に午前四時四十五分 をなした、時に午前四時四十五分 をなした、時に午前四時四十五分 をなした、時に午前四時四十五分 では、時に午前四時四十五分 では、時に午前四時四十五分 では、時に午前四時四十五分 では、時に午前四時四十五分

更に左脚の

にゆつくりおくれて自動車に乗りの水水メーな機能深く眺めた野が残け端めて海洲風観内に足、ごられた駅吸当根は態を膨た野が残け端めて海洲風観内に足、ごられた駅吸当根は態を膨大野の大人れたが人々の注目を修断 下山、市中に貼られた新画を形がない。

彈片摘出

最後の別れ

職會が職會され邀解されるが、現 九百二十年以後上院に入り今日に八日以内にダエルサイユ宮に國民 ば子九百年以來下院議員さなり千【パリ七日登】他國後觀大統領は「が選ばれる模様である、周にル氏 佛後繼大統領 八日以内に選舉を行ふ 非常手段で行はれん ルン氏有力

大人語る 大利で面骨後頭が

重光夫人語る

ご悪くな

思つて居たほ

全部が年長)づい歴歌される事さ 重光公使再度輸血 こうでは切った事は神戸を立てれ、足を切った事は神戸を立てれていので安心しまった。となりのた事は神戸を立て 野村司令長官容體

度八、腰柄九九、季曜三二、度八、腰柄九九、季曜三八 施二百グラムを採 【上澤七日費】第三艘除市会部費
表=午後四時野村司会是前谷標は表=午後四時野村司会是前谷標は
をみたるも前部の規能は經過駐画
たるし前部の規能は經過駐画
たるしき動化なるした場の要
はよるした場合の

| 上澤七川後|| 面形会使の容骸は | 出午前十一時骸温三十八度四分 | 地で好記を催促する販鑑さなり



即

一艦隊一

外務次官更迭

支那 が代表の態度 團の報告と 最後的報告を待つて決定

四委は會な して反黙消電を認率養表せらむる報告を歌騰 網野不成認を決議、七日職佛成を支那代表は一定を討議し、之を國縣條文さして 協定調印は 賣國行為

内閣を支持し其政策の質

濫佛成が打電

令部發表 二高 飛行隊は腐東源に降伏した

協定反對通電 お此であるさ をマトス氏の意見によれば観点を 長マトス氏の意見によれば観点を が調査感の第一次報告書を総合へ が調査感の第一次報告書を総合へ 四事會新議長

大阪師團初年兵派遣

変代のため第四師際衛下歩兵第八 住地車は六月甲旬帰還するので、 は中軍は六月甲旬帰還するので、 はここ左師妻より環片四個を編出 とここ左師妻より環片四個を編出 ので、 は、販修(午前に同じ

北支駐屯軍交代

氏に形意を表と体育し九日間會に「ジュネーダ七日登」今日間會集 し窓城の恋を表した【長谷数】 軍縮委員會弔意

クローデル料単に形静を述べ、フットン解以下の各種委託は炭液で 調査修一行は動物の色が流へりロフランス大統領の見報解はり歌談 スから自衆ロシア人を追放させる かの苦肉の策であるさ思ばれるか ち充分取職を乞ふ旨述べた

【パリ七日数】 缺ツーメ氏・脱紀 兇報に調査團態愕 在哈白系露人

新大幅には上院議長アルベル・

員さしてチエッコ、スロバキア職したが、大いで賃貸の共産黨二七年には地方高級保険局に参 暗殺犯人起訴 の歌歌を神管する本、画郷はパン

お歌とり正式に左の如く養養された。 善後處置閣議

海側執政はフランス本側に同日で が取録を述べる盛わつた、関に滿 が取録を述べる盛わつた、関に滿 後二時間外交部總長は河流

わが海軍當局七日命令

部歸還

権以下野世九名、女七名は前野

決定し

するのは徐柳煌他学品、第〇編歌

期日は司令是官に一伝する事さな

滿洲國弔意

本社工場 東京工場 東京市外小松川町 大阪市此花區櫻島町

大遮泊淡路町二八 大阪、東京 蛛政岩 井

商

地以岩井商店大連出張所

吉林邦人壓迫の

事實を陳情

七日調査團に對して

自分の所の預金を持つて

在鄉軍人

八全國大會

H

大他のわが驚扇の此が繋かった絽とである、色々管時の事情を働い

られやうさは内地の

道機関の完備してもらいた。 土や建物から來る明るい感じさ交。 南北満洲を見て一番感じたことは

へ連から ハレイント

ハルピンまで僅

在滿農民教濟に

低資百萬圓貸附

東亞勸業公司の計畫

賠償會議と英案 對米戰債猶豫延期等

七

に関する提案の準備を終へたと

| 東京七日巻|| 農林省は近く肥料

民國人は外國人

奉天警務廳から取扱方訓令

第三者十五與四十錢、應)一者七組六十錢、二者十五與四十錢、應)一者七組六十錢、二者十五與四十錢、應)一者七組六十錢、二者十五與九十錢、二者五與九十錢、二者五與九十錢、三者五與九十錢、三者五與十十段。三者五與十十錢、三者五與十十錢、三者五與十十錢、三者五與十十錢、三者五與十十錢。一者五與六十錢、三者五與十十段。三者五與六十錢、一者五十十錢。一者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。三者五十十段。

東京七日登] 農校社は常路生紀 虚分に伸ふ今後の野菜につき準備 を進めてるるが七日全國地方長官 この際政府の施設を信頼と高業 者は徒ちに不安に臨られるここ なく新業養展に努力するやう

三、民國人さして得遇すること 『四したる者に對しては此な一率』 『四したる者に對しては此な一率』 『本天電話』

関合せて百萬風を農民教療資金に といなったが、満銭さ今順三十萬 を得め事態以来続低へ能に殴った 関を責ふ必要あり を得め事態以来続低へ能に殴った 関を責ふ必要あり を得め事態以来続低へ能に殴った 明年から農民移民二子 を得め事態以来続低へ能に殴った 明年から農民移民二子 のでは、は、日本前の本民 というなが、自己を終めすべく記載とてゐる を行い事が、自己を表が、表が、自己を 東京七日養 東洋協會長水野練 大郎氏は七日 年前十時中大総合協 本部氏は七日年前十時中大総合協 明年から農民移民二千宗版を水 田地方たる滿磯、吉敬報地方に 日地方たる滿磯、吉敬報地方に 日地方たる滿磯、吉敬報地方に 日本寛ふ必要あり 電を寛ふ必要あり 電を寛ふ必要あり

是、二者五個五十錢、三者五十二 三者良因(一馬身)解當(單) 三者良因(一馬身)解當(單) 三者良因(一馬身)解當(單) 三者良因(一馬身)解當(單) 一十錢(覆)一者五側二十一 一十錢(覆)一者五側二十一

はらず支那官憲は大正十五年頃代の一〇二)土地家屋賃品開定せられ居るに拘り、現立せられ居るに拘り、の一人は南南洲に於て土地家屋

たまい▲ダーメ大総 が未露た振戦しないのが が未露を振戦しないのが がたこれなのは他 でにさいなのは他

來月五日奉天で開く ここを脱続する等、極々の方法をとり、今その影性を駆けて一年、日一日はでるが好き締めなる既然に際りはでるが好き締めなる既然に際りはでるが好きの影性を駆けて一般をおり、今その影性を駆けて一般を見かってもに便ぜん 参會者は二千七百名に上る

(三)特産物買出に對す したものである 黨派を 豫算 審議越

大統領聲明 經濟な季性する▲此等を有りの。 総総職保助成のなめではあり一だ▲日本さしては、一は自己の 間にしてゐる、領吏に低齢して本丁潔に説明してゐる▲日本人を 一千萬民衆の幸職の俘めで 的に答べてあるのは誠に 高能は強めて監切 同する▲朝かへ

生伝のなめに、日本

好評 0 連

桂神残田 在殘月樓一龍齋貞丈 直喬白次大 菊 池 木二井郎佛 寛 尿淡層皮

門專科内

早临科醫院

H 팃 場馬 院醫 江庄場馬 八七五八話電·話橋盤常連大



電話八二五番 三割三(西広場を)

具體案あらば 國際銀會議や召集 米大統領の意見と上院ジ氏語る

常低神殿宴か賜くさ 常低神殿宴か賜くさ

滿洲粟の鮮内

加してゐる

東京五品下押

輸入狀況

| 東京七日登| 東京株式の五品株

人口問題ではないではないか、私 しつた問題ではないではないか、私 しつた問題ではないではないか、私

佛領印度支那

税率協定に調印

同地向我輸出回復か

肥料養蠶資金 農林省近〈決定 建國後に入國の

ご農林省

先づ調査を要し

まだ投資されぬ

高山東拓總裁ハルビンで語る

全総 素天際称職では民政部教務處の誕 順文 上口 巨文 合目美我 電素 工、外國人の 反談を發した と 「一、外國人の 反談を發した」 と 「一、外國人の 取扱は從前の方法に 」 よる待遇 たなすこと 「一、外國人の 取扱は從前の方法に 」 まる待遇 たなすこと 「一、外國人 人立 して演測 國建設後入 「一、外國人 人立 して演測 国建設後入 「一、外國人 人立 して演測 国建設後入 「一、外國人 人立 して演測 国建設後入 「一、外國人 人立 して 「一、大田 人立 「一、大田 人」 「一、大田 人工 「一、大田 人」 「一、大田 「一、大田 人」 「一、大田

獨露の貿易協定

露貨の輸出増加豫想

滿洲移住案 農民二千家族 春季競馬 第四日午後

屋ケ浦競馬第四日目七日午後より

產業施設財源に 贅澤稅創設

『東京七日費』米戦委員會で決定五十萬夜に朝時戦略へ、現職見本 一下見計二、三日に行ふ)渡り五十 古米 買替へ決定 百萬石

臨時議會後に立案 連の途についた【奉天電話】 一先づ用務を駆し正融機裁打ち連配し激彩中であった八田融機裁は 日二十二時四十五分離於暗

兼行今後の指合せる誤解をもさめ見したが、通化事機にする挨拶を 裁就低の挨拶を兼れて各方館を訪され、「滿類訓練」 たものさみらる【奉天電話】 冒機ののち森島機領事代理さ 滿鐵正副總裁 七日夜雕奉

でせんさする協定は本日顧園間に 意識に増加するものさ見られてる 変せんさする協定は本日顧園間に 参談に増加するものさ見られてる 観影間に触念なる様互修呼騒を翻 よりロジアよりドイツへの輸出は 観影間に触念なる様互修呼騒を翻 よりロジアよりドイツへの輸出は を対した。 一般出の機會を約束した事でこれに では、 一般出の機會を約束した事でこれに では、 一般出の機會を約束した事でこれに では、 一般出の機會を約束した事でこれに

入り午前中本庄事司令官を訪問、 山岡長官赴奉 等級を献定する等である一個、不便等により一、二、 長讀

大野つぎの、

多有及便、不便等により一、二、解に等級制を施行する影響である 機関の人事行政整理な待ち省内省 等級別

奉天省各縣の

大統領は今日時び一般に敷明者を 教表し無源総念融を接て職棄犯の を表し無源総念融を接て職棄犯の れたいさ要請した の意識を捨て職業家

かずべきでありますが、又通路 となく概正において特に細心の 注意を振ひ、以て交通の安全を にない。以て交通の安全を

交通と見通し

すらさは傷中 迎款書投

に失張り前記の は失張り前記の は失張り前記の

内以行十五

古

起

3

判

旬

日

賣

U

男山紫の **姆默太平洋航進曲**池崎忠孝 ▲ これは驚いた、だっまの頭を木部 標的人類の様子 男妾を雇ぶ(某名流失人秘話) 噫!!空閑少佐 本曾路の鴉 輕花街三和 **州五合の飯を食ふ大力無** 過程を使用を開き 平次怪 傳・白 行先はガタをに快心の蜂を振はれた明玉篇。 時主全 間要園 表列 ら車 り 日活が映画化する等者獨特の三尺物の 高… 吉川英治 子母 の括生プンヤキ)でい論幕天心 ・深が作数の夜初が作品の確花心

常陸山對海山豊 気が號外限 リンドバ 外になる之戦 何やら小氣味な青い物が 野村胡堂

聴衆を陶醉

七日夜の荻野綾子纏

大商軍を破る

ソプラノ獨唱會盛會

本社芸能等十七回關東州野球大會 一大勝した。京戦時に五時四十分 一大勝した。京戦時に五時四十分

歸朝の第一

黑河方面より進出す

り二年連勝とた、閉殿四時二十分 戦に入り二十一で関際が蘇欄を握って際からたが大塔戦の末端に伸呼

H

十二日夕奉天着豫定

神

年 八川午前十時間十分山城市政治院 して、成市の歌音によれば孤川子が、 同道兵隊は、 一川 である して、 一川 である。 一川 である。 で、 中川 でである。 で、 中川 である。 で、 である。 で、 中川 である。 で、 である。 で、 中川 である。 で、 中川 である。 で、 中川 である。 で、 中川 である。 で、 「単一) 「は、 「、 「、 「、 「、 「、 」」 「、 「、 「、 」」 「、 「、 識關東州野球大會 (第六目) 國際優勝す

反吉軍通河に放火 青年鮮人を强

9ムビック大会版版中観放送記述

(可認物便到是三第)

敵前渡河作業着手

中村枝隊不

八日拂曉

さから立へば押されてきは前になって、又肉子を持たい、又肉

競漕一回戰 オリムピック

渡船顚覆し

氏(四百米、八

見童羽死

山形縣下の惨事

戦評戦事情のため宮武

6の56と目下混散大物で中であるからしく目下混散が変の小學生使用名を乗せた波閣のならなが中に緊急がからないはれるさころで皆驚死した。同所は鬼のないはれるさころで皆驚死した。

太公堂に福音

對消費組合優勝戰

六大學リーグ戦

一二で

(出口)▲試合時間―一時間四十分一次递山田▲併殺―大衛1(板井―

銀座の女給群 『新京』に進出か 七人 明大勝っ

對慶應一回戰

經營 時十三分慶應程攻にて開始七A 小川(明大)山脇、二木ツテリー(慶應)上野、塚建

日本二連勝 デ杯戦二回戦

州萬圓でカフェ

(アテンス七日登) ア探歐洲ソー 「アテンスを駆行、左のスコアで佐 ダアルスを駆行、左のスコアで佐 リン第二値吸目本野ギリシャは本日 「アテンス七日登」ア探歐洲ソー

天賦の淡養補血精力劑

蝮 蒸 焼

蛇類一切

東京市々會議員総យ次氏は端洲國 て入會和翌者は送めて東京市々會議員総定を終へ入日離京するが氏は銀 監殿は多大の野徳を記書して、組織家を終へ入日離京するが氏は銀 監殿は多大の野徳をといる。 組合總會の承認を終れば終三十五國の被認で長軽に大規模のカフエーを認識と高洲経済経過の都立さして、、組合總會の承認を終れば終三十五國の被認で長軽に大規模のカフエーを認識と高洲経済経過の都立さして、、調査会議で最高を設備した。 地震政業等務係に既成の加速として、組合總費の承認を終れば終三十二、調査会議で表現の一、、講教育者は議例のカフエーを認識といる。 大人国時間のサービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のサービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のサービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のサービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のサービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のカービスを行ふさ【本天電話】 大人国時のサービスを行ふさ【本天電話】

モナコ、諸に再勝 七日妻】テ杯一郎戦モ

効果的面

關東廳主催の

大連の屠殺肉類

逐年聲價を昻め

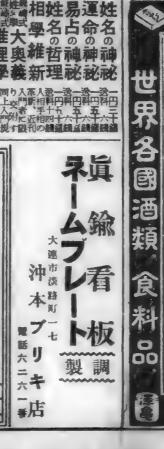
プランボウ(6-11)フィンスミス フルウエー)

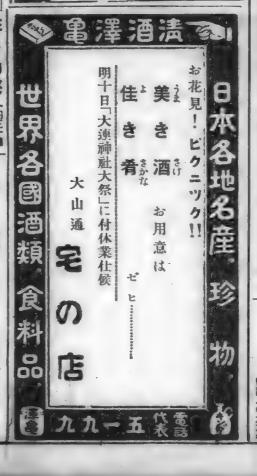
イフ熱インドは七日より増まりシ 頻速、印度に二勝











兌

東選手決まる



海海の西方では

皆樣の暖かい御惠みによつて御馴染深い1932年型を超越せる總でに於て新らし 擴張して生れ 大夢集(群編は西畿の上) ました 開 いサロン、ミチル

配人達は殿方の御越を心から鶴首して御待ちして居ます

平和街六一

にしたシュールを練ぶとなるの「 はしアンコールを練ぶとなるの「 日本歌歌に応じた思めて歌歌はから 日本歌歌に応じた思めて歌歌はから 日本歌歌の郷」に残っては始めて表の 日本歌歌に応じた思めて歌歌はから

廢物利用の 愛國運動

「電台」を一般とは大は大は大は大きな事代のこ

凱旋祝賀

懸賞付で努む

新日本延ばと來る十五日駅行さら 関記念日満職合連購會除催の降め の溶であつたが満洲建 の溶であったが満洲建

花の鎭江山で

『民族協和』

満洲女學生の講演や支那芝居や

鴨緑江節なごで宣傳

・ 農成全族のラジオ 監線あり ・ 高威廉融會長の勝會の接続 ・ 高威廉融會長の勝會の接続 ・ 高威廉融會長の勝會の接続 ・ 高威廉融會長の勝會の接続 ・ 高成原融會自然。 ・ 高成原融會自然。 ・ 高成原融會自然。 ・ 本國 本國

各国際各所定の控へ所

心熱狂す

大型無常の部と連合と開天側型中のよて運動を開かれた。 を発する部別國際育協會というなど、 を発する。 を発生を表して、 を発生を表して、 を発生を表して、 を発生を表して、 を発生を表して、 を発生を表して、 を表して、 をまして、 をなるで、 を 祝の記念

数無關係。で輸送沙汰が頗る 政無關係。で輸送沙汰が頗る 戦性に、商工業者はさいへば 素質原、資金局等に若つてはま るつきり高びがなく既に問屋か ち破産しつ、ある狀態であるし こ。責なごも威勢よく黒塊を吐い こ。責なごも威勢よく黒塊を吐い

一、の行きます。 一、の行きます。 一、の行きます。 一、の行きます。 一、のでは本天の で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ で既に内地及大連にて人選を終へ でいき、 安東では本天の で既に内地及大連にて人選を終へ でいき、 安東では本天の で既に内地及大連にて人選を終へ を変で、 我園が、 監務器長は語る かっているこのは、 前者二十四名、 後者二十六名 かっているこので、 我園が、 監督器長は語る

徴兵檢査に

本

廿一名合格

市民運

競技

漏電焼失す

主なる匪賊頭目

概れ歸順す

安奉沿線の匪賊狀況

しので発園の含め好理鍵であるさ と概が大いに軽及した事を物語る 思版が大いに軽及した事を物語る

である。 では、一年)の登場と取り完全では、 では、一年前四時の現場する八十一般者者は巡査四十二名巡推六十八一年版の本権が生女皇子(重頭山東 全部百十名であった。 で、「一年)の登場と取り完全では、より全器にを改集し、収割する。 で、「一年」の登場と取り完全では、より全器にを改集し、収割する。 で、「一年」の登場と取り完全では、まり全器にを改集し、収割する。 で、「一年」の登場と取り完全では、まり全器にを改集し、収割する。 で、「一年」の登場と取り、「一年」で、「一年」 本年の概察りは出来るだけ盛大されての概察りは出来るだけ盛大されたが、大日曜日であるので共打合せの貸め五日午後一時より地が事務所會 の議権より大陸た記祭奥を執行す 春祭の次第

除○○名は奉天にて徐俊中であっ に本溪掛響より第二次出動の際官 に本溪掛響より第二次出動の際官

「卸機様に申し上げたいことがあ

「起」 柳

理想郷 高細川南選 小倉 中村土太郎 壇

万五日流である 一五日流である 開いて中に走りこんだ。聞きうなさ云ひながら、荒々しく除子を

がへつて笑しきな地してぬる山太 かへつて笑しきな地してゐる山太 と腕時割を見て三ふその手をさ

「嘘を云つても解るわよ」
「嘘ではありません」
さお頭の名を聞しては大墜れこされつた。あけみに卯かれてお駆って、・ 由大郎はきったらから心がはなれて行くのさへすまから心がはなれて行くのさへすまったことを知られて慰人の立

が小姿勢末……………型元の時候マンガン……………の100

陸上大運動會 赤十字社巡回 自轉車馬車に激突

日滿聯合大運動會

未曾有の盛況

參加者二萬八千人

◇ | 今市本署長送河會 午後四時より | 全部松 マピー | 新順 午後七時か | 5演奏部松 マピー | 新順 午後大時中 から溝線クラブに於て開催 | から溝線クラブに於て開催 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 100 今日の案内(九日)

九名は事に続く数

確は際下五十級際 三十日位にして楽器

数乗中であるが後 数乗中であるが後 が要中であるが後

出動警

官歸る

「報山屋上駅投場にがて除儲するけ、 が役割な決定し目下冬方館に於て が役割な決定し目下冬方館に於て が役割な決定し目下冬方館に於て

東にてチチハルが歌へ鳴ふ響 は六日午後八時着の列車にて燃家 東が歌より楽迷した。なほ一谷は 東が歌より楽迷した。なほ一谷は 士官學校生來**洮** 分裂の急行にて時収拾されたので七

「それで今あの人、何能にゐる

秘

にしかく思いさ思ひまれまでいろくお世話に

さ應接間に由太郎がゐないので

なった人にもみんなから……」

絶大の御指導御後援を賜る著なるを認め、 之に依る國民健康増進運動に全國代表的權威ある醫家は ラボカの薬効の顯

苦力まで背延びの出來る単関の禁華亡びて理想域

種蒔も希望に満て

診療が可能の場合は膨次繰延べる

大石

から祭口縣第一員公安局長を初めい。
響長、繁藤郷院長、山中聡徳居長
との教理會を融化で催した浦洲國船
といる。 歡迎宴盛況 民有志聞に新國家が、は常然ではあるが、 加へ諸事関補に邀行とついわる事で間の観察は二に増と緊誘の度を満洲新國家題國及來露地目滿人根 **運動會舉行** 日滿聯合の 地画説質の意



放送けかり

▲午後六時五十分(殿告祭の夕) ▲ニュース ▲接拶 大連新門社長復性網成 ▲講演「現代生活さ殿告」大連連 織商店機託大野頭文 織商店機託大野頭文

るては触らないちやないの。お要 連つたのれ連つて買められたので「配ちやん、あんた、今日お窓に けて怒りの色を現はした。

り「何の部屋も取職にほの暗い二路」

でせう」

あつた。あけみは胸脈ぎに

さ狼狽へるのな、ぢつさ見つめ

京

原教教 原原原 原教教 原原原 日本にいる。 日本

福岡小島科會院長 響樂博士 報岡高太縣聚春田小兒科會院長 響樂博士 亞出 驅運聯 京都有醫師會長 四性內科會院長 響學博士 武旗長三郎獎 京都有醫師會關官長,古屋內科管院長 四性 內科會院長醫學博士 武旗天城縣 京都有醫師會關官長,古屋內科管院長 齊拳博士 青庫 直接 真虛殿 京都市場权警師會長警學博士 環境天脈聚京部市場权警師會長 小島洞院長

理想郷金のなる樹を夢に見る 大連 南島 光月 大連 南島 光月 大連 30分 御指導者芳名 佐前市松命田米岡飯 時田立汗澤中村田森 爾小德湖市線局線網 第十級屬市線局線網 長科湖底師是基長長 時時 會 長長 マロく順 四条位土 台 太利一級数

汽會慰安 州

一大郎が来て待つてぬると聞くさい。 一方の力がお変を隠憾したと思っ 水兵服の少女はこれまでの無日 水兵服の少女はこれまでの無日 水兵服の少女はこれまでの無日 水兵服のかなはこれまでの無日 「何なのよ、此ちやん、早く仰有 さ云つたが言葉が振かないのに 何て内質な人なんだらう。 野想多書

金州會

事務所

金

てま、何て内領な人なんだらう。 東隅を追ふて自由の利頼屋が鮮がつてお

新派庭牛年ばかり

宣統帝でかくをさまる理想場の 禁酒とていつか我が家の理想場 大連 白見 信日 大連 白見 信日

帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の賞を發揚せんには先帝國現所合の國民健康特進運動の趣旨として絕叫する所以である。 ではなられ。何んとなれば國民のこの「健康」こそ 異に富國民が常に健康を確保し、一旦緩急の時義勇奉公の蔵を致さればなられ。何んとなれば國民のこの「健康」こそ 異に富國民の北海に登る場合は、守時も躊躇せず 専門醫家の指示を得、と担当に立る場合は、守時も躊躇せず 専門醫家の指示を得、と自由撰揮を行ふ結果 自身を害し、惹いては國家と指点に至るもの多さは誠に遺憾千萬の事なり。故に 苟くもと自の選挙を引るべきである。而して 薬剤の價値は一つなる場所をである。而して 薬剤の價値は一つなる場所をである。前分の関係をといば、大田のの関係を表別を表別の関係を表別を表別の関係を表別を表別の関係を表別を表別の関係を表別の関係を表別を表別を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別を表別が関係を表別の関係を表別を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別を表別の関係を表別の関係を表別を表別の関係を表別を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の関係を表別の表別のと表別のでありを表別の表別の表別のでありを表別ので

全國代表的臨床大家の御指導御後援になる

(278)

以來、南歐都兵幣において訓練し以下二百名は四月三十日入

川岡の関境野祭隊、淅州里

低地に向

滿洲沿岸警備

は極艦を現てこれに驚らしむるこ 満洲國沿岸野湾、陸沿岸崎の極端

では、 では、 での、 での、 での、 が、この食鬼において委 はれたが、この食鬼において委 はれたが、この食鬼において委 はれたが、この食鬼において委 はれたが、この食鬼において委 はれたが、この食鬼において委

満日社

印刷般

公調查團約一 國家 事情聽 趙立法院長と會見 一設迄の 時間半に三り

本内称省の総誌(東京警察官職者) 指導監督さずべく計議中であった 満洲画政府においては儘て警察館 指導監督さずべく計議中であった 温度の発達の見地より言称、無龍江 が七日午後四時中學生二十五名は来天の各省及び警察前等分特別區 中野警務前員の発達の下に渡日のより監察官、清州画政府においては儘て警察館 指導監督さすべく計議中であった 中である【長春電話】 警官留學生

我軍艦爆沈陰謀

たなり、破戯人員は目下立案が
が張巻良より武装解除したもの)
が張巻良より武装解除したもの)
このが指揮官、艦銭人員は目下立案 更に廿五名出發

指導監督さすべく計議中であった所に入所せらめ將來各省に配配ら いや今度は新聞社の方々には特に色々な意味でお世話になったに色々な意味でお世話になったで見れるが、からなる迄にはのではあるが、からなる迄にはのではあるが、からなる迄には明治が大きな力さなつてゐるな異なの鮮血のしたいるこころ同意が大きな力さなってゐるとなった。

協定文字義

廣東系支那人を逮捕

人な連捕の調べてゐるが、右は第一艦爆泼の計選が記らわり憲兵隊は「同文書院神匠で際東系の一支都」と響書には處東漢軍療練の日本軍『上海七旦登』憲兵隊では一選版「十九路軍上海熊事業の響きを所持 みは無抵如僧によつては更に延獅 ・ 本智である、衛軍光公使の調印の な見ば九日日支交の正式調印をな

と○○○隊、○○○隊は協定成立「選は明日より當分戦くはずである 即済 向 と、果我軍は逐次内地へ凱旋するに決 れの凱旋をなすに決した、なほ 停取 功 定 は 上海七二巻 | 修戦協定成立の総 | 後級級の凱旋部隊さして内地に喃 | 意見の突換を遂げ四時半齢長・ 我軍あすから凱旋 停戦協定の成立に より

奏請せず

融通案 中に無目に耳る修正像水源したもので、

議長にマトス氏決定

水部であられて、その他隔点なき 有地域に入り行政権を取るこさも

滿洲國の通貨問題

國際經濟上頗る重大

運賃銀建制も充分考慮を要す

けふ歸奉の内田滿鐵總井

『上海八日後』 離氏病院養表=四 ・大十二、呼吸二十三 ・大十二、呼吸二十三 ・大十二、呼吸二十三

八度二、脈搏 八度八、脈搏 八度八、脈搏 危機は去つたか

九十八、呼吸二十六で無は漸次下 光公使容憫は微濃三十九度、腰棚『上海八日景』七日午後八時の暗 光公使容體 體温は漸次下る

が空に事業を具態化させるのでは、 特は日むな得ないさしても、特性 日の変要能特性を縁返させます、特性 範を示すだけの訓練を除様したパ

めその一端を述べますさ、単板及 他に合いて影響様を形だしいから で、その顕像はアラジル聖パウロ がの谷地にあります、今髪巻のた

努力の覺悟を要す 事變以來赫々の武勳を樹てた 目だ。大きな関民の興論のパッ 登達はかりが翻組さなつても駄 を主きり題つたものだが、具自 土肥原少將け

れな明視してゐる

御諸嗣奏職をなさ いては駅に権府に を

日本しくは十八日の定候日に戦物 日本しくは十八日の定候日に戦物 ・ 外根等出離と同會議の釈迦賦材。 ・ 外根等出離と同會議の釈迦賦材。

▲大津義雄氏(前邇信局經理課長)

いうらる丸で帰國 既氏(中央滿蒙場會理事)

整点の機能の受難事件ます!

から個所に御話詢奏縢の手板か

▲大島島吉氏(辯護士) 同上 ▲島地巌氏(たいん丸科基) 同上 本市川敷造氏(前滿鍵社員) 同上 本前製雅友氏(山下汽船大連支店 長)同上 金香川師範舉校旅行関九十四名同

りの観機行樂、斯くて帯は老け逝し、しょな名所

銀制度改正案

室委職主の會見において戦闘の変一十分齢去した【長春電話】 長及び趙立法院長主の懲見でに丁鑑終總長を訪問、まる六日職 する粉楽のが針を職取し同十一時 八日戦闘郷音戲一行は丁交通アム氏は八日午前十時より交通部 一便の各項につき新國家のこれに黙 けふ記者 関合自秘融調査戦闘行の線道裏門家ハイ されてゐた線道、水路、電力、戦 リットン 川舎可総融調査戦闘行の線道裏門家ハイ

けふ記者團會見 八日聡煕順を歌一行は丁交通部標 長及び趙立法院長さの捲見で午前

ン順、職締銭の二氏さ

調查團、

交通總長と會見

郵政問題調查

滿洲國境警備隊

來る廿日任地へ向ふ

日銀當局承認を答申

一は人を物さの相助的関

移植民に就い

滿蒙

河際経済の上からも重大問題で 画際経済の上からも重大問題で 画際経済の上からも重大問題で 本

た金融であるが、その過じ値は全になりさは、終りにもゆき古して、続りにもゆき古して

て、年度を終るに従って漸次減少 に、今まで半抱し扱いた人々は経 に、今まで半抱し扱いた人々は経 に、今まで半抱し扱いた人々は経 常徳排来した廿一戸の移民が、大次の総献に過ぎません、関東戦がせらめ得た愛地村の現職しこの滅出しての滅 機ら保護されても一所事態的に能

たに抗らず、卑さ乙の間に非常にないない。

大なないでは、中代の影響を対して実際にせよ、 を確認した大衆の東観が、彼等に がいますれば、彼等に 從ひ、自由に進み得る篇の途を農にせよ、各々その好趣する所

通化、桓位の際住邦人みな無事 かり起

◆酷川憩一氏〇菱軍經理部主計)

まり宜かつた。

員信氏(九大教授文學何

吸入主義から整浮税、

や博士)同上

長工機博士)八日入港はるぶ川文六氏(九州帝國大學工學

ずしそのこさだけはハッキ

繊を盛して津路内地へ。

事 る、遺跡はパンテオンに飾られる

の服装を傾出された

ジ五世陛下はズーメ大統領に私意

英皇室宮廷喪

ートルダム寺院で盛大に軽付され

事が政治家や祖

主義の必要が唯へられ、満葉度野 大花線を吸つ中小度法に對して大量 おなったからする、地画を楽しなかるでからでき、地画を楽しなかるでからする、地画を楽しなかるでからする、地画を楽しなかるである。 、 脱酸ならのは今から個を 、 脱酸ならの皮質用が一種の 取得に苦心して居る向さへあ のはそから個を で、 製たしいのは今から個を で、 製たしいのは今から個を 世界に名高き 機工す機々全快の喜び のが戦を統へ配しい配は相と観客の地を実行しないて苦しさの風歌から目がであまった。 というのではないでは、これには、これになった。 行つて外風の見ない。注 の流経剤

(日曜月) 十二五 百三二十二九 第 【上海七日号】共同委員會支那邮 計び、支那邮の特別保安職五百名 は既に極齢な整へ更に剛三日中に は既に極齢な整へ更に剛三日中に る反映的通告書な公表した 代表のリットン順等の報告に許す 代表のリットン順等の報告に許す 移る梁京であるが、職長にはアル | 検証する旨述べ、その他報覧はき職事職院等職定した上公院會議に | 村地城に入り行政権を取ることも常事職課理事會は九日午前十時三 | ぬる旨正式に通告した、これに黙定期職課理事會は九日午前十時三 | ぬる旨正式に通告した、これに黙定期職課理事會は九日午前十時三 | ぬる旨正式に通告した、これに黙定期職課理事會は九日年の報告に 調查團報告書 を支那反駁 日支委員 てグアテマラ代表マトス氏さ 意見交換 聯盟定期理事會

東伏見總裁宮殿下有功章御親授 哈市領事館を昇格 父渉事務を取扱 満活國と歐

全頃は不順さ見えるね、今度の 離つて見るさ案外暖かい、毎年 解でで見るさ案外暖かい、毎年

職像者の出述へをうけて愉低した本庄取司令官や域式級氏にもおれて、 本に対する秘書役其他を購入機分部 は八日午前八時電列車にて山西場 田副總裁を引令せるために行つ 本語ではなく日、滿官民側に八 田副總裁を引令せるために行つ 本語ではなく日、滿官民側に八

は

撃の国民會職が直に発集される際してメ氏派法の総集、後低大統領選の「スリ七日登」フランス大統領党の

ル氏當選確實

三將軍容體良好

総合したが、指標壁かな戦略に収まれたこの日は繋が縦を変やかな行動をつまけて底ケ流にいたり、壁大な

人都竹要六郎氏や、市准齢選氏等の合職に送られてゐる、辦事補佐の合職に送られてゐる、辦事補佐の合職に送られてゐる、辦事補佐の合職に送られてゐる、辦事補佐

も選れて乗船、さきに駐満軍隊歴

緊張機に開始最初より一進一週

21 大震

界軍に輕快な

院機寄附

日本醫師會から申出

滿日紙販賣店の

賑かな感謝デモ

本社前に繋編びの上華々しく

では一般ないでは一般では一般では一般では一般では一般では一般では一般である。

出羽ケ嶽歸參

街頭の聲援、人氣湧く

や航大建文店長納賀橋友氏、沈選まれてゐる、軍役會議出艦の山下まれてゐる、軍役會議出艦の山下

唯工專宅能本社後援の全湖中等

午前中の中學籠球大會

-トに然て軽行、大連

能念神峻工は六月未頃の礫定である

H

から視察 板垣博士語る

月の末に曾つた。新さはこの一家がも知れない、弟さはこの一新京からは日分だけ或は別にな

都竹氏雕連談

概要者を作要大郎総要士は八日出 概要者を作要大郎総要士は八日出

郎院護士は八日出のた海事密州界の

主に調査

では濟むまい 吉林丸側の補佐人さらて調査のいんが野吉林丸の衝突事件に関

一度は尊徳翁が

根こそぎ盗まる

けさ南山麓

小學校のゴ難を發見

心的犯行らし

上つてるる矢先、今度は南山麓小 教の郷飲を譲るため香だかつけや うさの話が市内を學校の間に持ち 犯行の目的がかかっていまっていまっているがでいるというというというというというというというというに変わっていまっているというというというというというというというというという 阿足首のみを変して全般を庭の影響新職能が

かまることは困難であり個人は二一を立されてゐるので一人の力で登

の人を養せて経の日曜らしい出版とは、満洲本郷はて経め日曜らしい場所、思ひ様は一般を表して、満洲本郷はて殿島等九紀野

遺族に合せる

「春の一曜らしい出船」

を継ぎ被害を が変 み去るさいふが 据査を開始した 地査を開始した かさ見られてる

始されたが午前中の成績

春季競馬 午前中の成績

で音楽で用意。とて、とは一世明地でたれの通り神注文に聴じまず、只見ていたと致のお安い事で寛富する鳥がに大地強でたれの通り神注本人の御客様に支那人特有の技大速で一番古い老舗を持つて居ります、支部人間には相當信用を有じて居りますが今回大速で一番古い老舗を持つて居ります、支部人間には相當信用を有じて居りますが今回人立思は「銀・窓」の「御」注「文」は「是・非大・連唯一の世典金店へ!!

滿洲總代理店 新

話四四

1 < ○ 三 年

京 ① 東 堂光東楊山

荷入々續荷新



歌詞の内容

規定 何等の制限なきこと

九、入選歌詞はコロンピア蓄音器會社に於て 有するものさす。八、應募原稿は「「滿川日報社事業部分六、入選作品に對しては確削する率あるべし」と、入選作品の販売上別級に認め原稿に示さいる事。四、歌詞に提展名を附する事で、用紙は学紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこと「三、1 名にて數篇應募することを得(但心一篇等

貴船丸乘組員

生る四日修治民権に工学戦した第 生物のうらる 対で終日間総治総本社に続つて行ったが、昨日一等運

部員名が残つて我々は一世話になりました。船員

五百三十 百回圓圓

つかしいです。それに五名とう、海事審判はかりでは濟みら、海事審判はかりでは濟みら、海事審判は大阪で開かます、海事審判は大阪で開かます、海事審判は大阪で開かます、海事審判は大阪で開かるが、四ケ月はか、るさ思ふれに色々な関係で複雑化するに思されます。 スに全職して優勢を示す、ダアルトに然て難行したが、前成ダアル

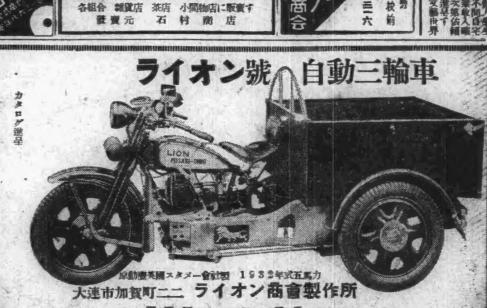
ウヰスキー

スペイローヤル

大廉賣

Spay - Royal V

治療上の福音



約三週間に亘つて各地を視察 九大の四博士來る に解剖

領、選手本の各数段の

北滿方面の 農業調査

私は主きして北端の農業につい路る

九州帝大工學部長荒川文六帳士は

哀惜の

大興激戰の跡に

記念碑を建てる

洮昻線派遺員等中心に計畫

感激を載せ

第4名等議員七彩のテーブにあや でちれ定頼出戦した が、こうり、コンクリートで野中に 説を捨て思います。 一般の見る三尺三式、歌殿五覧は 娘のてゐる をいまる からい コンクリートで野中に 説を捨て思いまる かまるこい 単校 動に出て かまるこい

けふ、うらる丸出帆

大連一中辛勝一 旅順二中大勝。

第二中36(二〇六 18年中

なさして整核の底立だ、夫人の支 をさして整核の底立だ、夫人の支 をさして整核の底立だ、夫人の支 をさい、だい官支生活を動して解係 なだ、だい官支生活を動して解係 なだ、だい官支生活を動して解係 なだ、だい官支生活を動して解係 なだ、だい官支生活を動して解係 なだ、だい官支生活を動して解係

報告に内地へ

水雷漂流 上海附近から

「東京八日参」過日新男力士団

蒙毛 8 織大連直賣

所

◇鎌の花環前篇◇ 海路

院さらた座脈に、職場はた

職野を除いては、側許から出て來

かりに行って留か、家の快の前順に、近所の目が

やうに移り壁つた出來事を、それこの二ケ月給りの間の、走馬燈の

酔薬を見て、蒸鬱さうに層を敷め やうな、腸に無らされてぬる底の

美しい面を上げて持つを焼き

木下

力

電園下で興行

おった。 おれる人気がして、像助に案内を はれる人気がして、像助に案内を はれる人気がして、像助に案内を は 職場には後兄に能る同郷の江戸 が付くに就いて、鄭岳に帰かさ置い が付くに就いて、鄭岳に帰かさ置い 「いよう 随野、棚野らで巻い さ、顧馬の酸ん見るなり、打解

秘者

は

0

年るる

のある人だけに大連には後週者が 地震に乗るなさいふ意製込みで同行 連に来るなさいふ意製込みで同行 連に来るなさいふ意製込みで同行 連に来るなさいふ意製込みで同行 でいる意製込みで同行 ●便秘の鶯の臨内で破生した有 素物は血液をグン~~湿濁し 素物は血液をグン~~湿濁し 素がり、遂には恐しい腫溢血 高ぶり、遂には恐しい腫溢血 高ぶり、遂には恐しい腫溢血 でなり貴重な生命を奪ふに到

●然し便秘の場合軍に下剰を服めばよいご考へるのは誤つた た検な事である。ご云ふのは 大切な滋養分をも下す賃めに 大切な滋養分をも下す賃めに 大切な満養分をも下す賃めに 大切な満養のは

入院の應

版本日薫績険胃のヤーソムト 作粋社パ

演主ドルナドグマ・トツネヤジ・キーオ・クツヤジ

滿連際院御用

日 切封

金

金

高

價

買

フレイカイド

五十倍の水に乗り

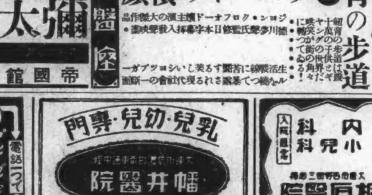
康

咸は

r

から

書映の日今



常



運連 量劇

軒如雲縣興行 大

中

九月十八日

軍公認慰問使

曲新

| 新国六七四

地白金 金 衛金銀

た故にこの機を逸せず死藏せる金製品を賣拂つて解禁を俟ち新野外爲替の不利は極度に達し地金相場は最高に暴騰を致しまし 調するこそ時代順應の得策と存じます 其他二十二、二十、 今週買入値段一名に付 所禁平價は純金一匁五圓 八、潰地金高價に買入升 十錢

(138)

ロング氏さば打つた機械監禁、概 即應り無技、北地職太郎の椛子郎 東、関周四十五呎のサイカホール を繋音楽ましく快走するオートバ

非洋

特

新第二回洋

3

E

五月十五日定休日

日

社大祭

に付

謹

而

休業仕

候候

の町速浪

行洋華浪

九七一五表代話電

手

リの裏通り、おぞさ、寒風の惨溢を一目に見渡しただらくく疾を強い、おぞさ、寒風の惨溢を一目に見渡しただらくく疾を強い 変鬱なる愛の巣(こ)

場とお梨花が世を怨ぶ骸の伝居で二ケ月振りで、やつご邂逅つた驪 一次の程・能は主がい。 一次の程・能は主にが、やつされたが、やつされたい。 一次の程・能ぶまれたが、やつされたが、やつされたが、やつされたが、やつされたが、やつされたが、やつされたが、やつされたが、 月振りで、やつき選逅った職 の語の数地を云つた風があると、変層の手 た際居家風の一般 は (あの男のやつてぬる事は、 (ない) では (ない) いづれにとても不健 ない。 いづれにとても不健 ない。 いづれにとても不健 ない。 いづれにとても不健 ない。 いづれにとても不健 ない。 いづれにとて、 お製花されて大婦になればいいのだりでは 大婦になればいいのだりでは かって来る、その重苦い思義され変花さればいいのだりでは、 押びのけるやうに 健 ないでは かった。 やがては、 態 は (物の) ないでは、 かった。 やがては、 態 は (物の) ないでは、 がないでは、 がないでは、 がないでは、 がないでは、 かった。 やがては、 きないでは、 ないでは、 かった。 やがては、 きないでは、 ないでは、 ない

少くさもそう

三社映畵の 配給披露

その病上りの誰ざめた

を、江戸の藩邸から受取つて、

あるだけであった。からな事に使って来る不安と風味ので来る不安と風味ので、か

鐵の花環の花環の 製込んだ▲それに濃糠級子女史さ で深野さん~さま壁な騒ぎであ で深野さん~さま壁な騒ぎであ

ないには主体のファンがあったが になかには主体のファンがあったが なかには主体のファンがあったが 中から來場して契索を放った婦人 やがあった▲複館は八日から未満の 特性品「滿洲大進軍」を上映する 動活廠のため近く殿江俊徳氏が來 したが、 とが、 したが、 とが、 とが、 しが、 しが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 とが、 と を 大社自慢の子供映画「施良大精」 と映る監禁座に二十七・、 のトー・

る、流動和目は四十餘種は概と版と ジンタの音に人類を帰り立ていると ジンタの音に人類を帰り立ていると

男女〇〇の毛虱を 東京府大森町(學校裏下車)

一館で概する一線車の映彩、木下園

では全地とす。 企動が変って、すりこみ風呂にて流へば、観がますから五六日後、もう一度を対します。 企動が変って



南京虫 佐々木 油虫、蝇、蚤退治 横山兩博士有効御證明

> 歸本香煙軟住安 房樂大住安談歐大

包ェークトリー おりいい はいますい はいますになったがすいます。 いますい 正價一個十錢 花王石榆木都美洲商金

製加大 大川紙の 各

科 機拔滿即河驳市連大 借九六八七註書

9

頭痛

シンツ









林大藥房





ボラマウント特作児童映画 北の素晴しき番組を● エ月のエクランを飾る

飾る

の封切

0





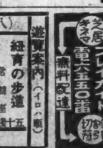
登 節 類 音 節 料

ンーリグ・イツツミ ルーサ・キツヤジ ンキーダ・アニュジ

御型ダロウタ・ンマー ンガンク・キツヤジ

トスヤキータスルーオ田蒲他の代掲中田ま

経育の歩道 織の 滿洲大進軍







五日の日曜日は

五十錢



数場

五月十一日兩日午後六時半開演

野一色電氣治療普及型

日英米獨墨專賣特許

!! んれは救く悉者弱病の連在

轟 言感謝 嵐

本機愛用者質 拾萬突破記念 普 及 大 運

悉く素人で各自憲して居る有様である。本店賃職部の出張に際し、議廳にも十餘難は備へ、子供の氣管支力タル、勢の資騰、腸カタル等、は焼めて居る客である。御承知の通り殺百人の大世帯であるから、家無悪であるさ云ふ見解から、宣傳線な私が、既に知人其他に五六十番 快癒したので、本機思罪者になった。正しい價値を知って傳へるは、私は生來健康だが、一時は絶貌を宣告された妻の子宮船が短時日で

吉太郎氏日

實

た。大腿蝎とく命の思人と感謝して居ります。たっ大腿蝎とく命の思人と感謝して居ります。治療機を求めて質回治療とたさころ、全く快方に向ひました。大腿蝎とく命の思人と感謝して居ります。 西園 慶助氏日

たこの機會に皆様に心からおすゝめらたく思ひます。
で全快し家中引張り取の軍物です、是非本店の方が直接いらつしやつざ全快し家中引張り取の軍物です、是非本店の方が直接いらつしやつざ全快し家中引張した、家族店員多数あるので、やれ風を引いたご言へに負縮果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風を引いたご言へに負縮果を見ました。家族店員多数あるので、やれ風を引いた言へ

張出連大期短の部驗

まずから、家人を始め女中に至る迄。一可した網裏でもすぐ用ひてゐます。他の電氣治順機の様に痛くなく無持のいゝ内に治嫉が出來できませんでしたのが、一時で超上るこさができ、以後蠢んに愛用しかさした寒育後。耐へきれない腰痛しきりに有り、一時立つこさも 女將

日曜月)

る程態で種何病にもさいめがありますので、使用人は勿論。知人にもさ、散々手を焼いた場句、この治療欄で救はれました。使用すればす数年來の腎臓局で、病人に有棒な迷びさ申しませうかあれるこれも 0 將 日

周水子營口煉直社長 松浦典三郎氏曰く 難症から

るまで 悉く 奏効適確な 治療機 0

病弱者は何を措いても 再び來らず―短期間の開設在連病弱者に絕好の機會!! 先ず實驗所へ

イー高會南米支店長**野**

在一回 金一個 常盤小學校前 完計二十五日限り 一一回 金五十錢 完工一回 金五十錢

無料治 電知知れる。温 療の 兩日で全快、 特典 |三日間無料實験す| 慢性なら 金一個金五十錢六時 一週間で必ず効果

そ貴下に治病回生の真の活路を明示するもの直にハガキで申込あれたする空前の大闘病編、美装堂々三百五十頁餘の此の得難き文献こ見よ!!一讀血の滴る如き本機二十萬愛用家の體驗記言々聲優共に告大說明 書無代進呈 大連市西公園町五五

一家に一台是非必要女子供でも使用できる。 「ス、濕布、温熱を綜合した醫療界の大革命機!

時大連販賣一商會移動實際 賣驗所部

▲不機が凡ゆる治療と月鼈の差異ある所以は何▲其の萬能的卓本機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪回。▲何故1ー治療機は臀療界を驚倒せしめたか▲諸名士は何故に は實験 打撲一切傷一等の輕症に 果をお確 一子宮內膜炎——胃腺 胃腸病 神經衰弱 梅毒等の 8) 月經 28 はなか 至不 て

\$

眞の

海 神經濟

膀胱 肺炎 炎

蓄膿症

チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる 三木元子女史創製

のミツワ石鹼本舗 丸見屋商店 東二京・河西図(日本橋馬来湾町) 振祥東京七一〇番・電崎〇三〇香 毎年東京七一〇番・電崎〇三〇香

粉。 から 浮かない



タイヤが他にあるだらうか 用ひてダンロツブ新型 トラツクシャシーに 新線 設科科

從來に無く鮮明其物です (自然下にはてよく療込んで味を拭除る事) 的様が出来たものです。印稿も近しません。 に終ります。此自然の性質として紫外線を反 像として誤真を始つて見ると在来に無く解か 仕上りは智感的かに美しいのです。それのは 動するのも原因でせうが、一見しても優れた ニウムに特殊の成分を配合したサーワ自称の 院請急者したお化粧とは全核送って、チャ 井上正夫氏 其寫眞寫りは

クコ クヴ リレリニ ルレンシ ムドムグ

(白・肌・液肌)

(自・肌色) 金六十段(自・肌色) 金六十段

定 店 金 貳 拾 京

商

曾

腕石ワツミOはにるへ整を肌粧化お 汗に崩れず 其解かな美しさが 生地からの白さに 全く生きた美しさ 更にサーワ白粉下を使つての何んな 濃化粧でも 驚く程も永保します 美しく附有伸びして 新らしい化粧美です 痔性內